

第42回パソコン利用技術検定試験実施結果

（基準日：令和3年12月10日）

公益社団法人 全国工業高等学校長協会

ま え が き

令和3年度第42回パソコン利用技術検定は、497校13,069名が受検し、8,522名が合格しました。令和3年度の前・後期を合わせると年間受検者数21,121名、合格者数13,630名となりました。新型コロナウイルス感染症の変異株により、学校における感染が拡大し、休校や学級閉鎖、オンライン授業等、対応に苦慮する中、多くの学校がこの検定試験に取り組んでいることは、先生方の御理解のお陰です。先行きの見通しが立たない状況が続きますが、今後とも御理解と御指導をお願いいたします。

本検定は、筆記試験と実技試験を課すことにより、ICTリテラシーとパソコンを実際に活用する利用技術の両方を習得することを目的にしています。3級ではワープロ、2級では表計算、1級ではデータベースのSQLを実技試験のテーマにすえて、それぞれの級の段階に合わせてコンピュータの関連知識を問う形で実施しています。この関連知識は、工業高校生として学んでおきたい基礎・基本を大切にしながら、最新の知識も出題しています。また、最上位の1級検定問題は、ITパスポート試験（主催：IPA）にも合格できるように難易度を考慮して作成しています。

コロナ禍による社会環境の変化で、国が推奨するDX（デジタルトランスフォーメーション）への取り組みが加速化しています。AIやIoT等のデジタル技術の進歩により、多種多様な機器や情報が一つにつながり、これまでにない新たなサービスや産業が創出され、社会全体の効率性や利便性などが飛躍的に向上しています。Society 5.0の社会が現実味を帯びてきました。これからの社会を生き抜く技術者にとって、ICTリテラシーは欠かすことのできない資質で、本検定において習得できる知識や技術は、これからの時代に必要不可欠です。それぞれの専門性に拘ることなく工業高校に学ぶ多くの学科の皆さんが受検されることを望みます。そして、基本情報処理技術者試験等へステップアップするための礎としてください。

2級及び3級の演習問題集は平成29年7月に、1級は令和2年3月に改訂を行い、現状に則したハードウェア技術やソフトウェア技術を取り上げました。しかし、OSやOfficeソフトのバージョン、学校におけるコンピュータシステムの違いにより、画面表示や操作法が異なっているのも事実です。また、次年度の高校入学生からは1人1台端末が基本となります。これからの、テキストの改訂をはじめ、演習問題集や検定問題の内容等の検討を行ってまいります。

終わりに、全国を受検生が学校の設備の違い等により不利益が生じないように注意を払ってまいりますので、毎回の各級の報告をお読みいただき、傾向と対策として今後の指導に御活用ください。

本検定のねらいと実施結果

1 級（データベース）

回 数	申込校数	申込者数	受検者数	合格者数	合格率
第 42 回	66 校	517 人	496 人	112 人	22.6%
第 41 回	62 校	695 人	668 人	246 人	36.8%
第 40 回	76 校	605 人	588 人	293 人	49.8%

第 42 回の 1 級は、申込校数は増加したものの、申込者数および受検者数が減少した。減少といっても 500 人近くの受検者がおり、定着してきたものと推察される。

問題は、合格率 25%を目標に設定しているのに対し、今回の合格率は 22.6%と設定値を下回る結果となった。これは受検者レベルが低下したものでなく、コロナ禍により、指導時間の確保が難しかったと考える。

データベースは、インターネットやシステムを構成するための基盤となる重要な技術である。このことを適切に学ぶことが大切になると考えている。

具体的な出題範囲は次の通りである。

筆記試験

内 容	問 題 番 号
I 「データベースの関連知識」	【1】 データベースの基本的知識に関する問題 【2】 データベースのデータ検索・更新に関する問題 【3】 データベースの正規化に関する問題
II 「SQL」(データベース操作言語)	【4】 ～ 【6】 SQL 文の構造や演算子、処理結果に関する問題
III 「パソコンのハードウェア・ソフトウェア」	【7】 CPU 内部の回路やメモリに関する問題 【8】 CPU のチップセットに関する問題 【9】 メモリのデータ転送速度に関する問題
IV 「パソコンの周辺機器」	【10】 周辺装置に関する問題 【11】 インタフェース名称とコネクタの形状に関する問題 【12】 ハードディスク装置の容量計算に関する問題
V 「マルチメディア」	【13】 データ通信の手法に関する問題 【14】 3DCG での表現方法に関する問題
VI 「ネットワーク」	【15】 ネットワークに関する基本的事項に関する問題 【16】 プロトコルおよびネットワーク接続に関する問題 【17】 ネットワークのサブネットマスクに関する問題
VII 「RASIC・法令」	【18】 システムの稼働率に関する問題 【19】 システムの性能評価基準に関する問題 【20】 ビッグデータと深層学習に関する問題

実技試験

今回の実技試験問題は、賃金システムに関するデータベースシステムについて取り上げた。試験で使用するソフト(ZenSQL)のバージョンアップから 4 度目となり、テーブル名とフィールド名のアルファベット表記も多少なりと定着したように思われる。「syain(社員)」、「kinmu(勤務)」の 2 つのテーブルからできており、データベース操作の基本である。条件に合うレコードと項目を表示するための演算子や昇順・降順にソートする命令が必要となる。

問題内容は次の通り

- 問 1 キー項目の問題である。
- 問 2 1 つのテーブルを利用し、ソート(降順)を利用する射影演算の問題である。
- 問 3 2 つのテーブルを利用し、指定された条件で項目を表示する結合演算の問題である。
- 問 4 2 つのテーブルを利用し、副問い合わせを使用した問題である。
- 問 5 2 つのテーブルを利用し、各社員の給与を計算する問題である。

2 級（表計算）

回 数	申込校数	申込者数	受検者数	合格者数	合格率
第 42 回	206 校	4,879 人	4,755 人	2,576 人	54.2%
第 41 回	186 校	3,012 人	2,937 人	1,479 人	50.4%
第 40 回	209 校	5,559 人	5,459 人	3,078 人	56.4%

今回の合格率は 54.2%と、委員会の想定している合格率にほぼ近い値となることができました。受検校でご指導に当たる先生方に感謝いたします。

GIGA スクール構想により、2in1-PC など端末を 1 人 1 台で学習を行うスタイルが全国で整備されつつあります。コンピュータサイエンスは私たちの生活に身近なものとなり、昨今の高度情報化社会の中では、個人の情報機器利用における知識の重要性が高まっています。

パソコンの利用・操作方法，仕組みに関して知識を有していることは，有用なことであり，本検定試験をとおして，ICT を活用する手法を身につけてほしいと思っております。

今回の具体的な出題内容は次の通りです。

筆記試験

内 容	問 題 番 号
I 「表計算ソフトウェア」	【1】 ワークシートの編集に関する問題 【2】 表計算の実際の問題を想定し，関数・式等の知識を問う問題
II 「OS (Operating System)」	【3】 キーボードショートカットを問う問題 【4】 ファイルの拡張子に関する知識を問う問題 【5】 ファイル管理システムや OS に関する知識を問う問題
III 「パソコンのハードウェア・ソフトウェア」	【6】 CPU やメモリの種類に関する問題 【7】 周辺装置の接続コネクタに関する問題 【8】 マザーボード上のソケットや規格に関する知識を問う問題
IV 「パソコンの周辺機器」	【9】 周辺機器のケーブル規格に関する問題 【10】 周辺装置の接続方法に関する問題 【11】 インタフェースの種類と特徴に関する問題
V 「マルチメディア」	【12】 画像データに関する計算問題 【13】 ヒューマンインタフェースに関する知識を問う問題 【14】 メディアのデジタル化に関する知識を問う問題
VI 「ネットワーク」	【15】 ネットワークの接続に関する知識を問う問題 【16】 インターネットの接続規格に関する知識を問う問題
VII 「セキュリティ」	【17】 情報機器の利用環境に関する問題 【18】 情報機器のゾーニングに関する問題

実技試験

今回の実技試験問題は，物体の等加速度直線運動をグラフ化する問題です。物理方程式に時間を代入することで，物体の運動を散布図などで表示することができます。「理科（物理基礎）」の理解に表計算ソフトのグラフ機能が利用できることを示す内容としました。

表作成のポイントは，初速度と加速度を参照セルとして利用し，時々刻々と変化する速度を，適切な計算式で設定することです。グラフ作成のポイントは，表題や表示する横軸の時間間隔，縦軸の速度間隔を正しく設定し，散布図によって表示することです。

問題のセルに入力する時間は 1 秒おきでしたが，さらに短い時間を設定し，高次関数に応用するなど，状況に応じたグラフの選定にも着目していただきたいと思います。今後ともご支援をお願い申し上げます。

3 級（ワープロ）

回 数	申込校数	申込者数	受検者数	合格者数	合格率
第 42 回	233 校	8,003 人	7,818 人	5,834 人	74.6%
第 41 回	186 校	4,550 人	4,447 人	3,383 人	76.1%
第 40 回	237 校	9,641 人	9,414 人	7,622 人	81.0%

第 42 回の合格率は 74.6%であり、前回の合格率をやや下回ったものの、合格率の設定ライン 70%を上回る結果となった。3 級は、パソコンを利用するにあたって基礎的な知識や技能（コンピュータリテラシー）が身に付いているかを検定するものである。問題集を活用したり、実際にパソコンを操作したりすることで理解を深め、今後も合格率の設定ラインを上回るように努力を期待したい。

ワープロソフトを使用して文書を作成する能力は社会に出てからは必須である。OS やパソコンの操作も共に習得し、パソコンの利用技術の基本を身に付けることが大切であると考ええる。

昨年 11 月に OS においては Windows11 が、ワープロソフトにおいては Word2021 がリリースされた。また、普及の具合を見て、テキストや問題にも反映させていきたい。

具体的な出題内容は次の通りである。

筆記試験

内 容	問 題 番 号
I 「ワープロ関連知識」	【1】ワープロソフトの画面構成について問う問題 【2】ワープロソフトの機能について問う問題 【3】日本語入力について問う問題
II 「OS (Operating System)」	【4】OS の機能、種類、画面構成について問う問題 【5】OS の操作について問う問題 【6】OS のアイコンについて問う問題
III 「パソコンの基礎」	【7】パソコンのハードウェアについて問う問題 【8】基本単位について問う問題 【9】アプリケーションについて問う問題
IV 「パソコンの周辺機器」	【10】～【12】入出力装置・補助記憶装置の特色や名称について問う問題
V 「マルチメディア」	【13】～【15】マルチメディアについての基本的な知識を問う問題
VI 「ネットワーク」	【16】、【17】インターネット・ネットワークの基礎的な知識を問う問題
VII 「情報管理」	【18】～【20】情報モラル、セキュリティについての知識を問う問題

実技試験

今回の実技試験問題は「順次処理」というテーマで、文章、フローチャートを作成する問題であった。表の作成がないため、図の分量および数式や文章を多く配置することで難易度を調整した。

今後も、文字入力、式、図、表の構成で難易度を考え問題を作成したいと考える。これからもバージョンの異なる OS やワープロソフトが混在することは避けられない状況にあるが、コンピュータを利用する上で必要な基本的内容を問題集に沿った形で出題する予定である。

第42回パソコン利用技術検定試験 都道府県別実施結果

項目 都道府県	1 級					2 級					3 級				
	確定数		受検者数	合格者数	合格率	確定数		受検者数	合格者数	合格率	確定数		受検者数	合格者数	合格率
	校数	人数				校数	人数				校数	人数			
北海道	0	0	0	0	0.0%	4	103	103	66	64.1%	5	168	168	137	81.5%
青 森	2	25	25	13	52.0%	9	423	415	333	80.2%	7	393	384	358	93.2%
岩 手	1	4	4	0	0.0%	8	59	59	26	44.1%	10	298	297	283	95.3%
宮 城	0	0	0	0	0.0%	6	172	172	78	45.3%	8	248	238	144	60.5%
秋 田	1	1	1	0	0.0%	6	83	83	52	62.7%	8	331	326	264	81.0%
山 形	2	35	35	1	2.9%	9	157	155	87	56.1%	8	189	186	154	82.8%
福 島	4	20	20	4	20.0%	12	255	253	155	61.3%	13	1,077	1,049	873	83.2%
茨 城	2	3	3	0	0.0%	3	182	182	116	63.7%	6	136	135	99	73.3%
栃 木	1	1	1	1	100.0%	6	74	73	60	82.2%	10	455	443	386	87.1%
群 馬	0	0	0	0	0.0%	0	0	0	0	0.0%	3	46	44	43	97.7%
埼 玉	3	7	7	2	28.6%	5	102	102	42	41.2%	5	202	195	139	71.3%
千 葉	0	0	0	0	0.0%	0	0	0	0	0.0%	0	0	0	0	0.0%
東 京	2	4	2	1	50.0%	6	105	84	18	21.4%	5	161	154	113	73.4%
神奈川	1	1	1	1	100.0%	2	6	6	4	66.7%	4	17	15	11	73.3%
山 梨	1	28	28	7	25.0%	0	0	0	0	0.0%	1	154	154	93	60.4%
新 潟	0	0	0	0	0.0%	2	4	4	4	100.0%	5	108	102	65	63.7%
長 野	1	3	3	0	0.0%	2	5	5	3	60.0%	2	11	11	8	72.7%
富 山	0	0	0	0	0.0%	2	95	95	78	82.1%	3	14	14	11	78.6%
石 川	1	1	1	0	0.0%	2	4	4	4	100.0%	1	16	16	12	75.0%
福 井	1	18	18	3	16.7%	1	8	8	7	87.5%	1	30	30	26	86.7%
静 岡	1	32	32	0	0.0%	1	39	36	14	38.9%	1	3	2	2	100.0%
愛 知	1	1	1	1	100.0%	3	5	5	2	40.0%	3	12	12	9	75.0%
岐 阜	3	25	25	0	0.0%	5	210	207	89	43.0%	5	252	248	185	74.6%
三 重	0	0	0	0	0.0%	0	0	0	0	0.0%	1	117	117	101	86.3%
滋 賀	2	2	2	0	0.0%	5	123	121	81	66.9%	5	239	239	124	51.9%
京 都	0	0	0	0	0.0%	1	8	8	2	25.0%	1	3	3	1	33.3%
大 阪	2	15	15	5	33.3%	5	71	65	8	12.3%	6	177	167	126	75.4%
兵 庫	4	14	11	1	9.1%	17	319	301	106	35.2%	15	554	541	300	55.5%
奈 良	1	3	3	0	0.0%	2	12	11	1	9.1%	2	45	45	21	46.7%
和歌山	0	0	0	0	0.0%	1	7	7	7	100.0%	2	42	41	34	82.9%
鳥 取	1	1	1	0	0.0%	3	39	38	17	44.7%	0	0	0	0	0.0%
島 根	0	0	0	0	0.0%	4	66	63	31	49.2%	4	195	194	167	86.1%
岡 山	5	28	26	4	15.4%	9	265	262	99	37.8%	10	268	261	164	62.8%
広 島	1	1	1	0	0.0%	4	23	23	10	43.5%	5	71	69	60	87.0%
山 口	1	8	7	1	14.3%	3	7	7	4	57.1%	6	42	41	14	34.1%
徳 島	0	0	0	0	0.0%	0	0	0	0	0.0%	1	5	5	4	80.0%
香 川	3	45	43	2	4.7%	4	30	29	15	51.7%	5	41	40	26	65.0%
愛 媛	1	7	7	0	0.0%	3	60	60	41	68.3%	3	76	74	58	78.4%
高 知	1	21	21	12	57.1%	2	96	93	50	53.8%	4	18	16	10	62.5%
福 岡	3	49	49	32	65.3%	8	140	134	83	61.9%	7	132	129	97	75.2%
佐 賀	2	4	4	0	0.0%	7	372	369	147	39.8%	7	435	430	320	74.4%
長 崎	0	0	0	0	0.0%	6	217	214	102	47.7%	3	67	66	53	80.3%
熊 本	2	9	8	1	12.5%	5	61	58	40	69.0%	7	185	183	129	70.5%
大 分	2	3	3	0	0.0%	6	285	282	172	61.0%	5	46	44	25	56.8%
宮 崎	0	0	0	0	0.0%	4	64	62	29	46.8%	6	221	219	167	76.3%
鹿児島	6	40	33	6	18.2%	10	340	315	172	54.6%	7	284	275	183	66.5%
沖 縄	1	58	55	14	25.5%	3	183	182	121	66.5%	7	419	396	235	59.3%
合 計	66	517	496	112	22.6%	206	4,879	4,755	2,576	54.2%	233	8,003	7,818	5,834	74.6%

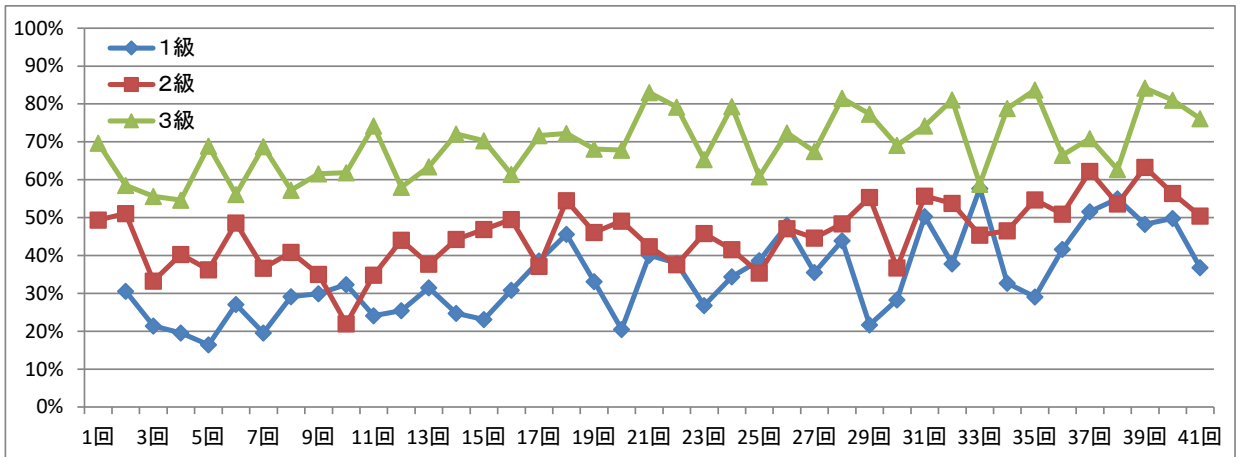
パソコン利用技術検定試験 推移表

回数	年度	1 級						2 級						3 級						合 計				
		受検校数	受検者数	合格者数	合格率	年間受検者数	年間合格者数	受検校数	受検者数	合格者数	合格率	年間受検者数	年間合格者数	受検校数	受検者数	合格者数	合格率	年間受検者数	年間合格者数	受検校数	受検者数	合格者数	年間受検者数	年間合格者数
1回	H12								2,780	1,372	49.4%	2,780	1,372		4,796	3,342	69.7%	4,796	3,342	170	7,576	4,714	7,576	4,714
2回	H13	72	429	131	30.5%	429	131	166	4,007	2,047	51.1%	4,007	2,047	185	7,419	4,340	58.5%	7,419	4,340	423	11,855	6,518	11,855	6,518
3回	H14	62	435	93	21.4%	1,100	223	131	1,923	640	33.3%	6,250	2,384	133	2,223	1,236	55.6%	9,146	5,018	326	4,581	1,969	16,496	7,625
4回	H14	99	665	130	19.5%			200	4,327	1,744	40.3%			195	6,923	3,782	54.6%			494	11,915	5,656		
5回	H15	72	481	79	16.4%	932	201	172	2,314	838	36.2%	7,555	3,384	173	3,090	2,129	68.9%	11,422	6,805	417	5,885	3,046	19,909	10,390
6回	H15	87	451	122	27.1%			226	5,241	2,546	48.6%			220	8,332	4,676	56.1%			533	14,024	7,344		
7回	H16	89	583	114	19.6%	1,105	266	183	2,701	990	36.7%	9,105	3,604	179	4,005	2,752	68.7%	13,130	7,976	451	7,289	3,856	23,340	11,846
8回	H16	100	522	152	29.1%			234	6,404	2,614	40.8%			232	9,125	5,224	57.2%			566	16,051	7,990		
9回	H17	79	631	189	30.0%	1,228	382	179	3,584	1,255	35.0%	9,954	2,654	175	4,005	2,465	61.5%	13,230	8,173	433	8,220	3,909	24,412	11,209
10回	H17	99	597	193	32.3%			234	6,370	1,399	22.0%			225	9,225	5,708	61.9%			558	16,192	7,300		
11回	H18	94	560	135	24.1%	1,240	308	210	3,651	1,271	34.8%	9,658	3,918	198	3,804	2,822	74.2%	13,621	8,517	502	8,015	4,228	24,519	12,743
12回	H18	108	680	173	25.4%			238	6,007	2,647	44.1%			238	9,817	5,695	58.0%			584	16,504	8,515		
13回	H19	101	721	227	31.5%	1,367	387	209	3,306	1,247	37.7%	9,530	4,003	204	4,266	2,706	63.4%	13,946	9,686	514	8,293	4,180	24,843	14,076
14回	H19	108	646	160	24.8%			245	6,224	2,756	44.3%			241	9,680	6,980	72.1%			594	16,550	9,896		
15回	H20	109	775	179	23.1%	1,550	418	214	3,671	1,720	46.9%	9,855	4,780	200	4,585	3,222	70.3%	14,453	9,284	523	9,031	5,121	25,858	14,482
16回	H20	120	775	239	30.8%			254	6,184	3,060	49.5%			247	9,868	6,062	61.4%			621	16,827	9,361		
17回	H21	109	713	275	38.6%	1,410	593	215	3,338	1,240	37.1%	9,550	4,624	224	4,644	3,329	71.7%	14,359	10,348	548	8,695	4,844	25,319	15,565
18回	H21	110	697	318	45.6%			260	6,212	3,384	54.5%			242	9,715	7,019	72.2%			612	16,624	10,721		
19回	H22	106	686	227	33.1%	1,506	395	229	3,333	1,537	46.1%	9,442	4,537	212	4,706	3,206	68.1%	15,007	10,189	547	8,725	4,970	25,955	15,121
20回	H22	131	820	168	20.5%			263	6,109	3,000	49.1%			243	10,301	6,983	67.8%			637	17,230	10,151		
21回	H23	108	614	246	40.1%	1,400	544	223	3,324	1,407	42.3%	10,234	4,003	202	4,702	3,902	83.0%	14,450	11,622	533	8,640	5,555	26,084	16,169
22回	H23	112	786	298	37.9%			264	6,910	2,596	37.6%			233	9,748	7,720	79.2%			609	17,444	10,614		
23回	H24	95	679	182	26.8%	1,374	421	211	3,740	1,713	45.8%	10,230	4,412	212	5,286	3,452	65.3%	14,757	10,966	518	9,705	5,347	26,361	15,799
24回	H24	99	695	239	34.4%			254	6,490	2,699	41.6%			234	9,471	7,514	79.3%			587	16,656	10,452		
25回	H25	92	657	254	38.7%	1,292	559	220	3,683	1,303	35.4%	9,971	4,266	202	5,151	3,132	60.8%	14,348	9,789	514	9,491	4,689	25,611	14,614
26回	H25	79	635	305	48.0%			246	6,288	2,963	47.1%			236	9,197	6,657	72.4%			561	16,120	9,925		

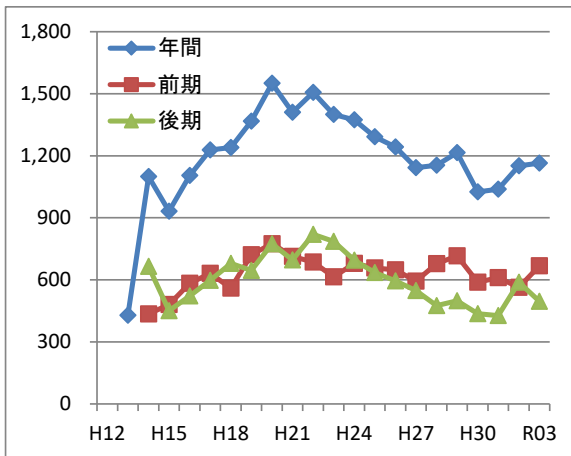
パソコン利用技術検定試験 推移表

回数	年度	1 級						2 級						3 級						合 計				
		受検校数	受検者数	合格者数	合格率	年間受検者数	年間合格者数	受検校数	受検者数	合格者数	合格率	年間受検者数	年間合格者数	受検校数	受検者数	合格者数	合格率	年間受検者数	年間合格者数	受検校数	受検者数	合格者数	年間受検者数	年間合格者数
27回	H26	86	648	230	35.5%	1,243	491	204	3,114	1,389	44.6%	8,742	4,111	183	4,307	2,907	67.5%	13,819	10,664	473	8,069	4,526	23,804	15,266
28回	H26	80	595	261	43.9%			220	5,628	2,722	48.4%			237	9,512	7,757	81.5%			537	15,735	10,740		
29回	H27	80	594	129	21.7%	1,142	284	210	3,507	1,938	55.3%	8,932	3,931	188	3,829	2,959	77.3%	13,623	9,727	478	7,930	5,026	23,697	13,942
30回	H27	78	548	155	28.3%			228	5,425	1,993	36.7%			228	9,794	6,768	69.1%			534	15,767	8,916		
31回	H28	75	678	341	50.3%	1,154	521	196	3,162	1,760	55.7%	8,407	4,583	190	4,003	2,972	74.2%	13,625	10,776	461	7,843	5,073	23,186	15,880
32回	H28	61	476	180	37.8%			214	5,245	2,823	53.8%			228	9,622	7,804	81.1%			503	15,343	10,807		
33回	H29	73	716	413	57.7%	1,215	576	190	2,888	1,311	45.4%	8,140	3,751	178	3,956	2,324	58.8%	13,853	10,120	441	7,560	4,048	23,208	14,447
34回	H29	62	499	163	32.7%			208	5,252	2,440	46.5%			234	9,897	7,796	78.8%			504	15,648	10,399		
35回	H30	64	588	171	29.1%	1,025	353	190	2,790	1,527	54.7%	7,471	3,911	177	3,782	3,164	83.7%	12,875	9,207	431	7,160	4,862	21,371	13,471
36回	H30	63	437	182	41.6%			202	4,681	2,384	50.9%			228	9,093	6,043	66.5%			493	14,211	8,609		
37回	R元	66	611	315	51.6%	1,038	550	171	2,715	1,688	62.2%	6,953	3,958	175	3,924	2,783	70.9%	12,665	8,262	412	7,250	4,786	20,656	12,770
38回	R元	60	427	235	55.0%			189	4,238	2,270	53.6%			218	8,741	5,479	62.7%			467	13,406	7,984		
39回	R02	57	564	272	48.2%	1,152	565	143	2,224	1,407	63.3%	7,683	4,485	141	2,628	2,214	84.2%	12,042	9,836	341	5,416	3,893	20,877	14,886
40回	R02	72	588	293	49.8%			207	5,459	3,078	56.4%			236	9,414	7,622	81.0%			515	15,461	10,993		
41回	R03	60	668	246	36.8%	1,164	358	186	2,937	1,479	50.4%	7,692	4,055	182	4,447	3,383	76.1%	12,265	9,217	428	8,052	5,108	21,121	13,630
42回	R03	62	496	112	22.6%			205	4,755	2,576	54.2%			230	7,818	5,834	74.6%			497	13,069	8,522		

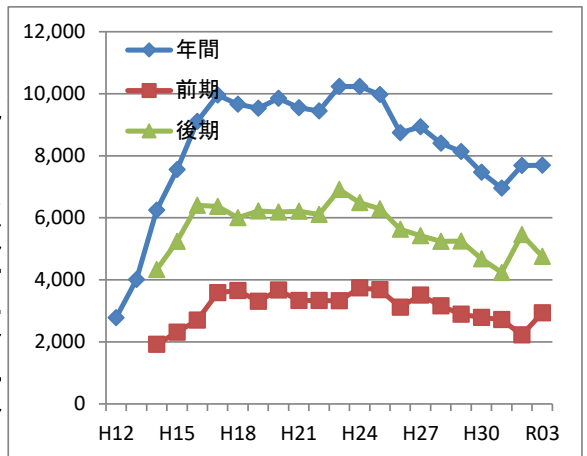
合格率推移



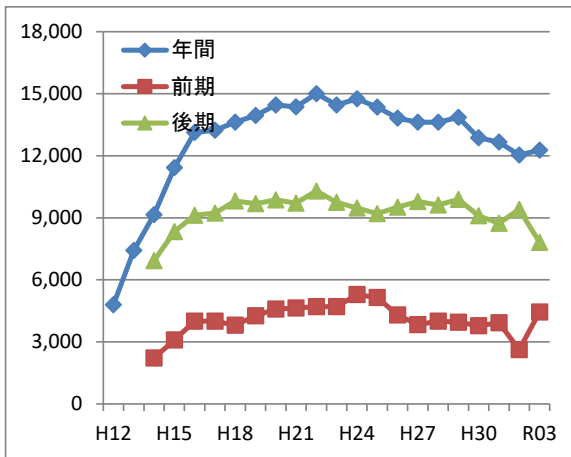
1級 受検者数推移



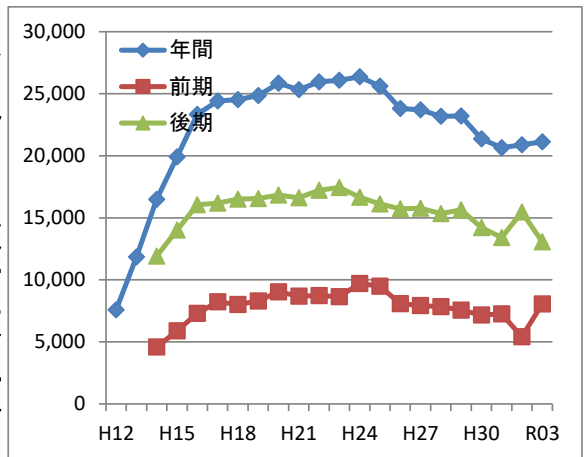
2級 受検者数推移



3級 受検者数推移



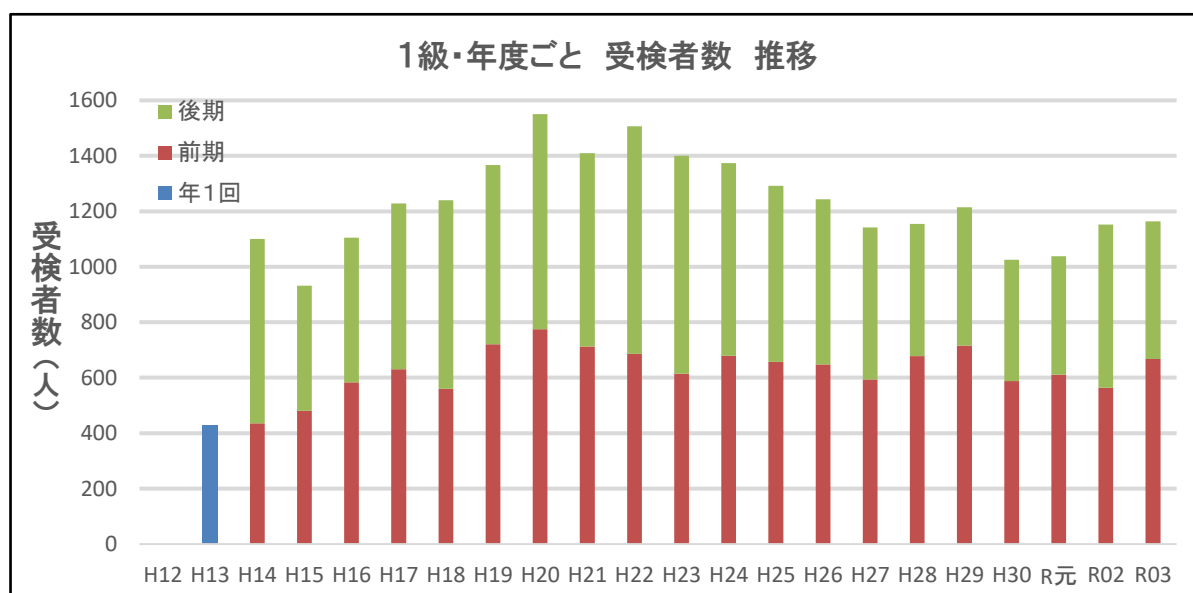
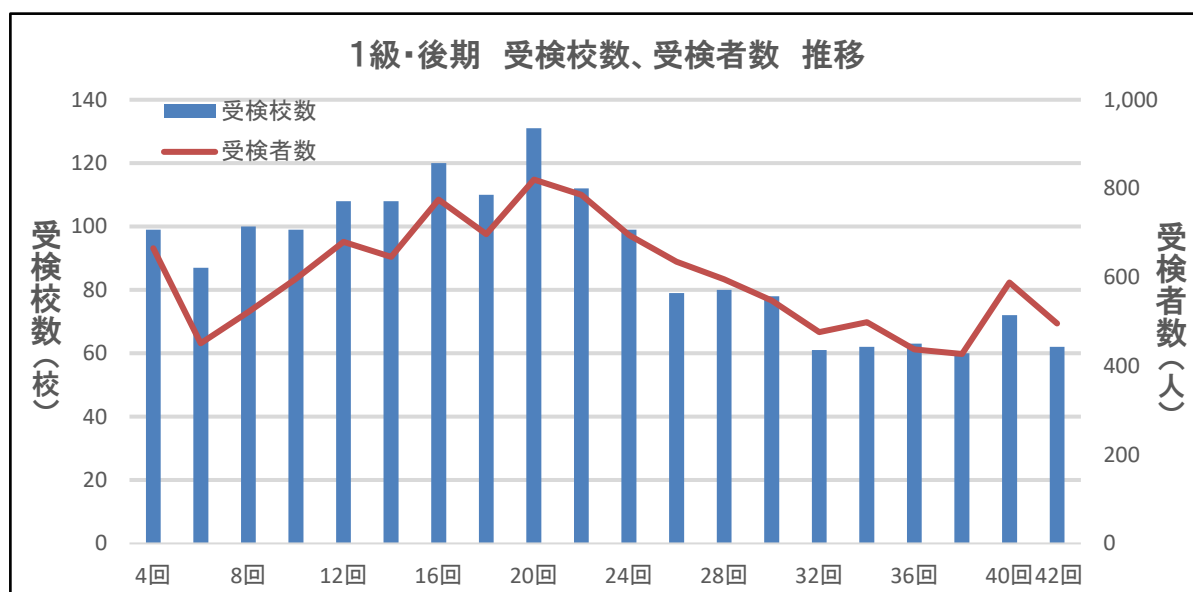
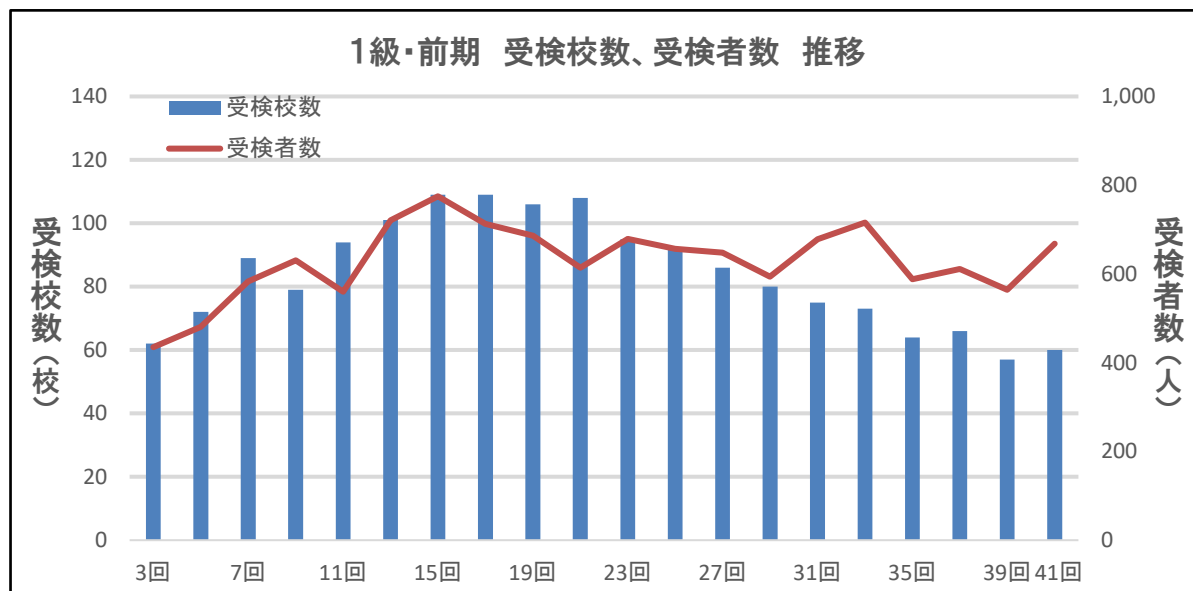
全級 受検者数推移



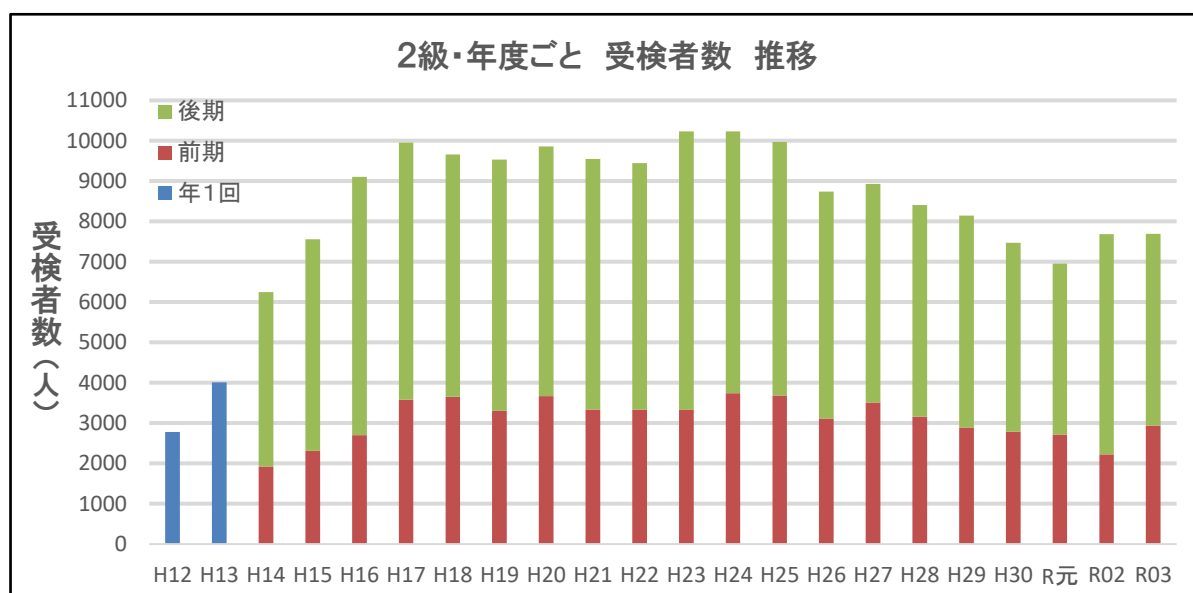
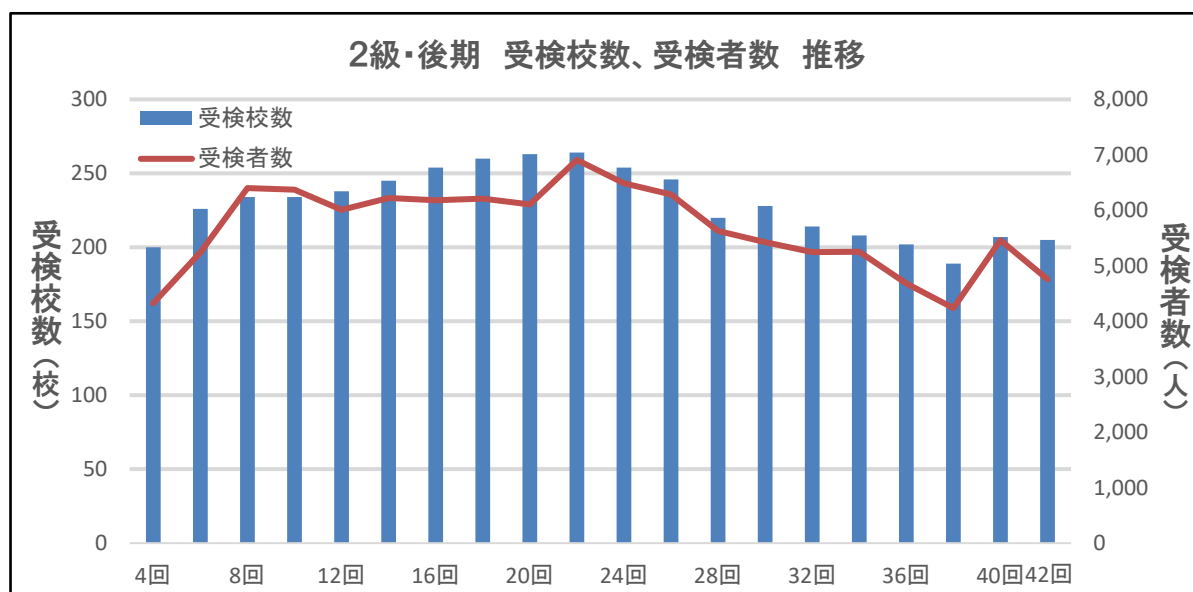
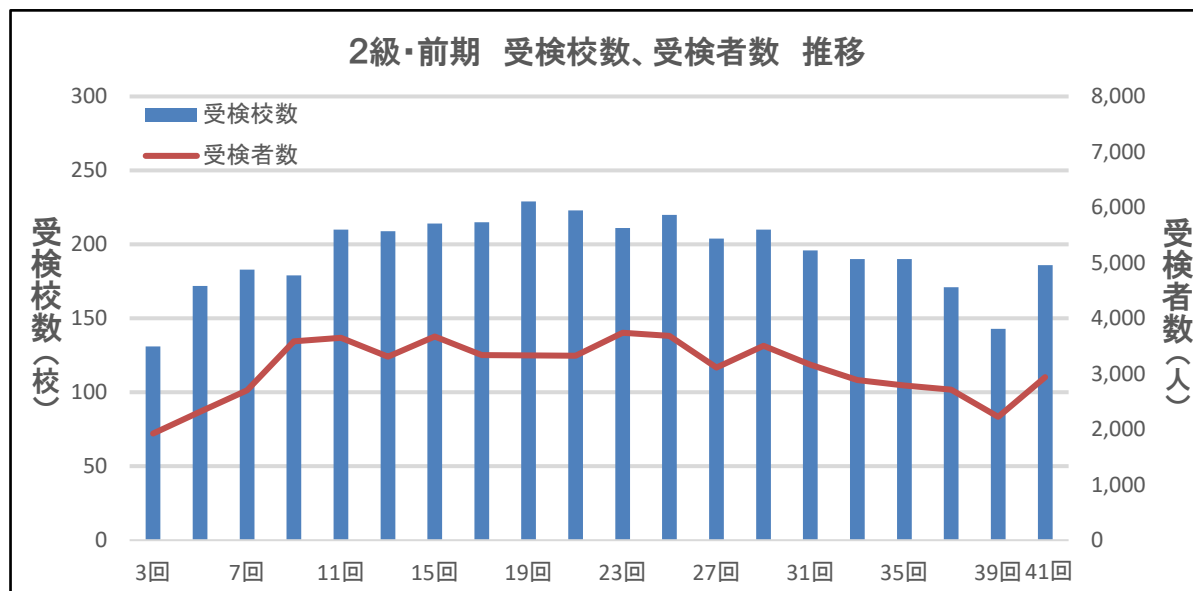
受検校数推移



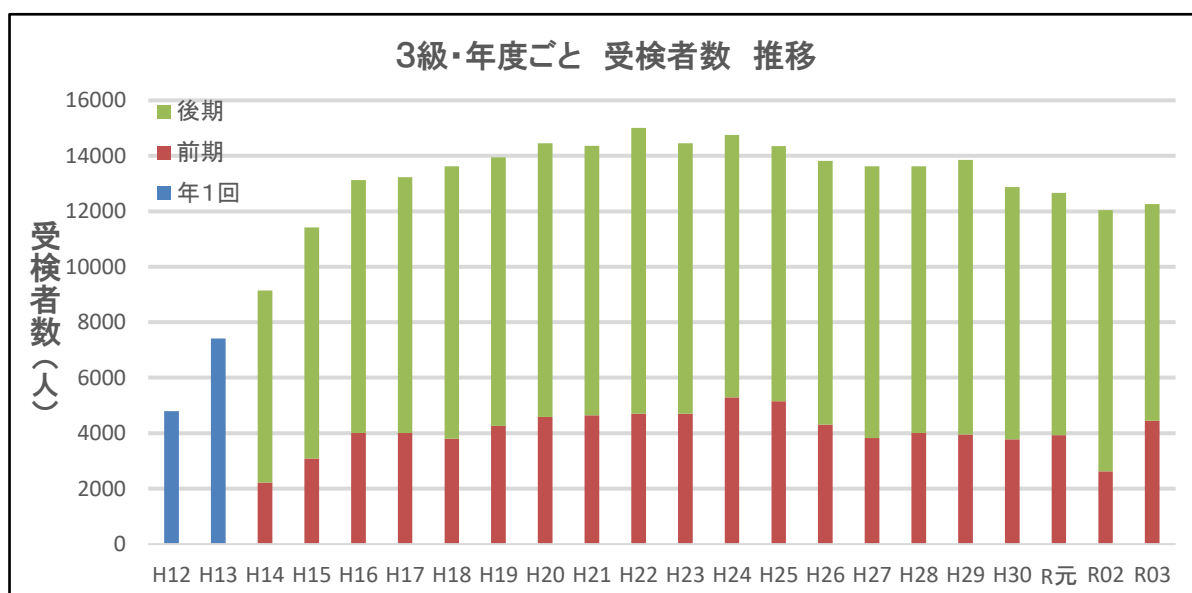
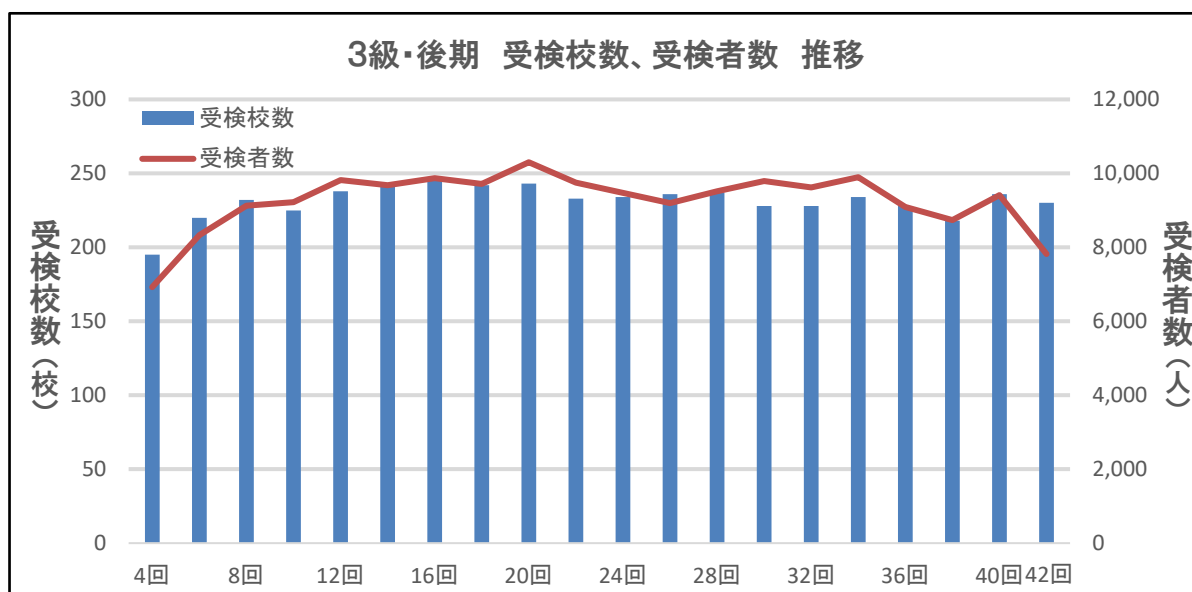
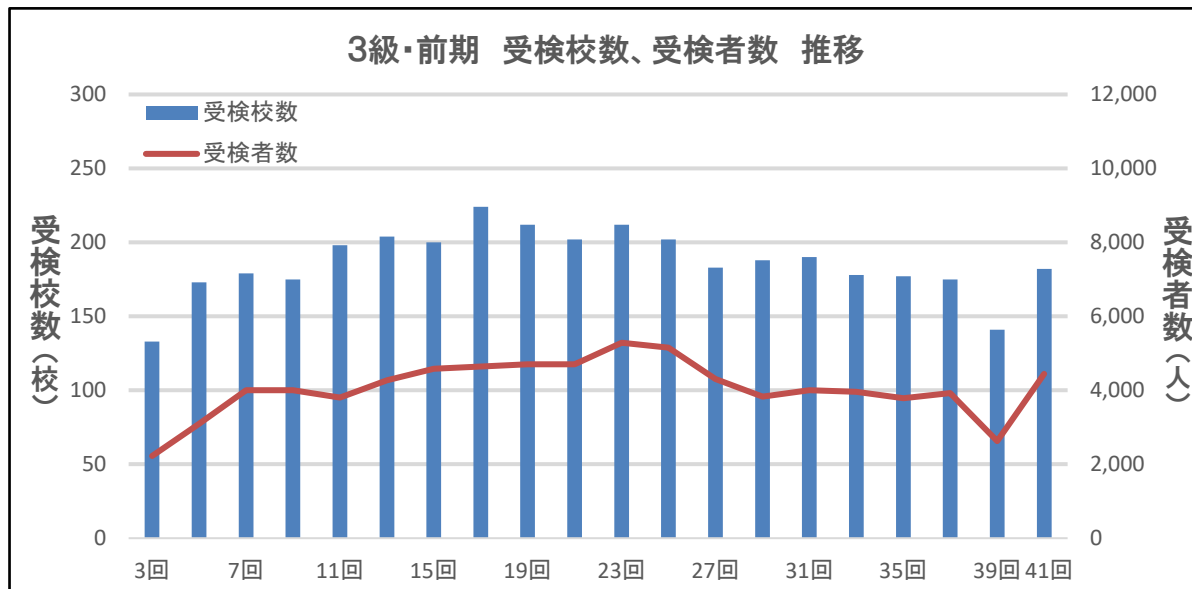
1 級検定試験 推移詳細



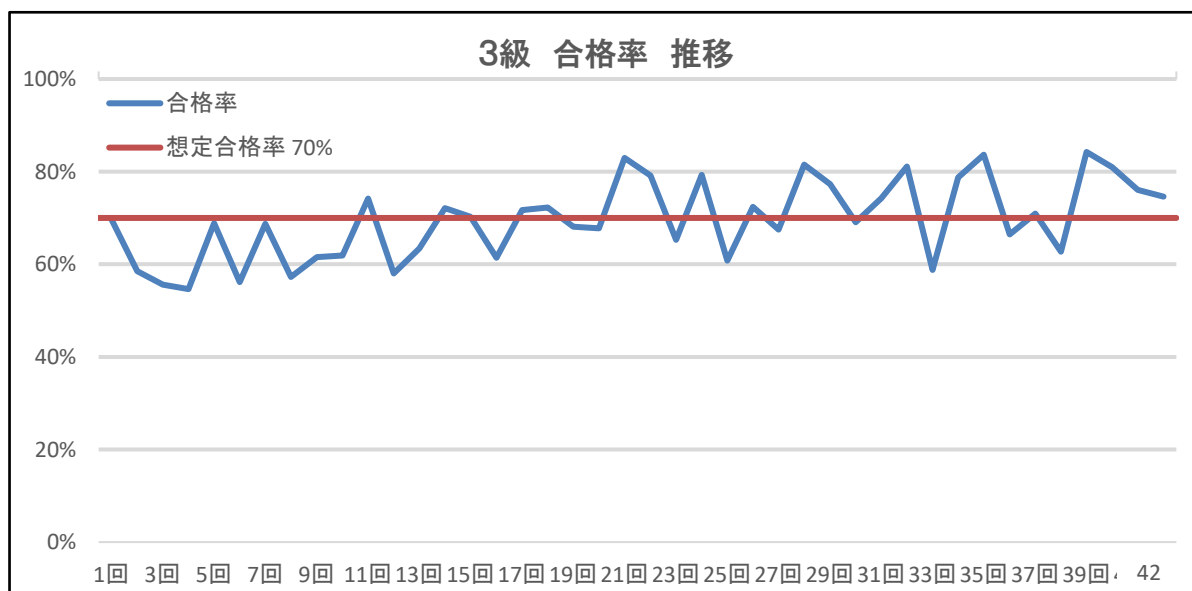
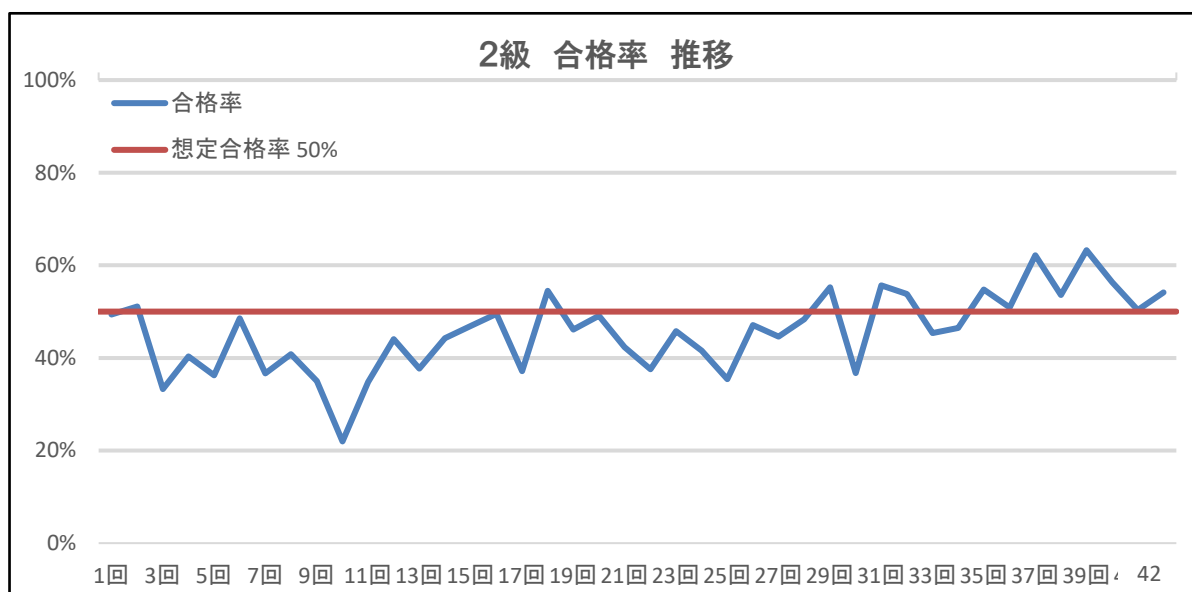
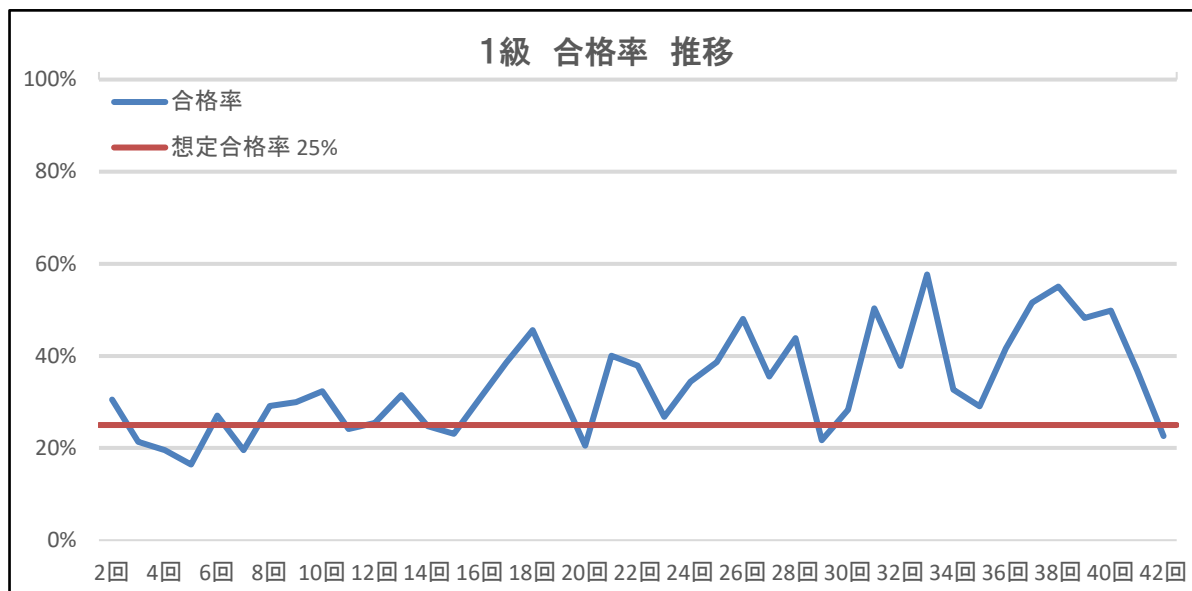
2級検定試験 推移詳細



3級検定試験 推移詳細



各級合格率 推移詳細



あ と が き

令和3年度後期 第42回パソコン利用技術検定試験は、昨年の同時期と比較すると、受検校数は497校と18校減り、全体の受検者についても13,069名と2,392名の減少でした。これはコロナ禍や少子化で受検者の増減を繰り返していると推察します。

1級については令和2年から問題集が新しくなりました。特にSQLについてはフィールド名がアルファベットになりましたが、なじんでいるように感じています。ZenSQL3によって新しいOSで完全に動作するようになりましたが、環境によっては32ビット版のデータベースエンジンを別途インストールする必要があるようです。過去の問題集で学習しても十分合格点になるような出題をしていますが、AIやIoTなど新しい要素も問題集に記述していますので、だんだんと出題の比率を上げる予定です。ご対応をお願いします。

合格率については、3級…74.6%、2級…54.2%、1級…22.6%となっております。昨年の同時期と比較すると合格率は、3級については6.4%の減少、2級については2.2%減少、1級については27.2%の激減となりました。

3級については、想定している合格率を上回っています。リテラシーとして、新しい問題集の定着が着実に進んでいると感じています。

2級については、表計算の実技について、素早く表のデータ入力や関数入力を行い、適したグラフの種類・データ範囲・軸などの設定がスムーズにできることが重要です。また、筆記問題に多くの知識を学習する必要があるため、苦手意識が若干あるように思われます。

1級については、設定合格率を大幅に上回る状況が続いていましたが、急に設定合格率を下回る結果になりました。

委員会として、毎回の検定問題作成で留意していますが、大きく難易度を変えることなく、それぞれの回で問題の重点要素は異なるとは思いますが、合格率は3級70%程度、2級50%程度、1級25%程度を期待し問題作成しておりますので、今後ともご理解をお願いします。

各級ごとの合格率等の詳細は以下の通りです。

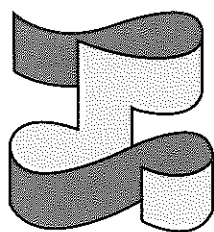
3級は合格率74.6%で、前回（第41回3級合格率…76.1%）より微減しました。受検校数230校、受検者数7,818名と、昨年同時期（第40回）と比べると受検校は6校減少し、受検者は1,596名減少しました。

2級の合格率は54.2%で、前回（第41回2級合格率…50.4%）と比べると減少しましたが、想定合格率のラインを超えました。受検校数205校、受検者数4,755名で、昨年同時期（第40回）と比べると受検校数は2校減少し、受検者数は704名減少しました。

1級の合格率は22.6%で、前回（第41回1級合格率…36.8%）に比べて減少しました。今回は想定合格率を下回り、はっきりした原因は突き止めておらず、今後の出題の課題となります。受検校数62校、受検者数496名で昨年同時期（第40回）と比べると受検校数は10校減少し、受検者は92名減少しました。

また、最後に解答の間違いがあったこととお詫び申し上げます。各級別、都道府県別に受検者数、合格率などをまとめましたので、今後の指導の参考にしていただきたいと思います。Windows11の登場やコロナ禍で学習活動に新たな対応が求められ、大変ご苦労されていると存じますが、先生方のご努力に感謝するとともに、皆様の一層のご支援とご協力をお願いします。

第42回パソコン利用技術検定試験問題・解答



第 4 2 回

パソコン利用技術検定試験 筆記問題

1級 (データベース)

問題・解答用紙

注意事項

1. 試験開始の合図があるまでは、この問題冊子を開いてはいけません。
2. 試験時間は 60 分です。
3. 解答用紙はこの冊子の末尾にあります。切り離して使用してください。
4. 解答用紙に学校名, 受検番号, 氏名を記入してください。
5. 計算機や携帯電話などの計算機能および記憶機能を持つ電子機器の使用を禁止します。

受 検 番 号	氏 名

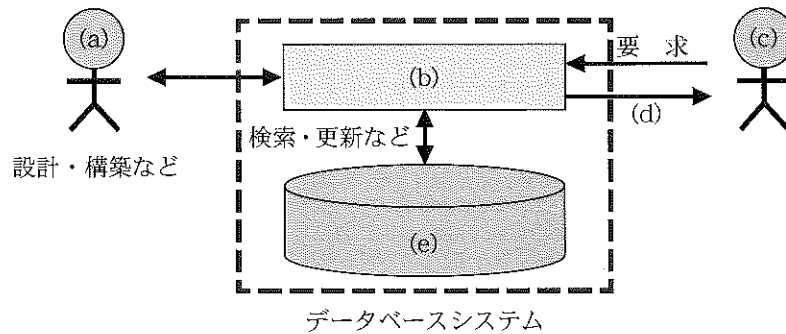
【1】次の(a)～(e)にあてはまる語句を解答群より選び、記号で答えなさい。

- (1) (a) は、複数のテーブルの共通項目をキーとして、関連付けて利用するデータベースである。
- (2) マスターファイルを更新する処理は (b) と呼ばれ、同時にアクセスしたときに矛盾がないように整合性を保つ機能がある。この機能を (c) という。
- (3) 2つのプロセスがそれぞれの資源に同時にロックをかけてしまい、他方のロックを解除するのを待ち続ける状態を (d) という。
- (4) データベースが格納されている記憶媒体に故障が発生した場合、バックアップファイルとログファイルを用いてデータベースを回復する操作を (e) という。

《解答群》

ア. デッドロック	イ. 命令デコード	ウ. リレーショナルデータベース	エ. トランザクション
オ. ロールバック	カ. 排他制御	キ. ロールフォワード	ク. エグゼキュート

【2】次の(a)～(e)にあてはまる語句を解答群より選び、記号で答えなさい。



《解答群》

ア. SQL	イ. 結果	ウ. 管理ユーザ	エ. データベース
オ. DBMS	カ. 排除	キ. 一般ユーザ	ク. QBE

【3】次の社員表のデータを第三正規化したテーブルにしたい。フィールドは、社員番号、氏名、勤務年数、技能コード、技能名、技能経験年数とし、(a)～(e)を埋めなさい。

社員番号	氏名	勤務年数	技能コード	技能名	技能経験年数
0001	伊藤 太郎	25	G01	技能 A	7
0001	伊藤 太郎	25	G02	技能 B	10
0001	伊藤 太郎	25	G03	技能 C	8
0002	鈴木 花子	4	G02	技能 B	4
0003	本多 文雄	11	G01	技能 A	5
0003	本多 文雄	11	G03	技能 C	3
0004	石岡 翔太	5	G02	技能 B	3

(a)	氏名	(b)
-----	----	-----

(c)	技能コード	(d)
-----	-------	-----

技能コード	(e)
-------	-----

_____ はキーを表す

【4】から【6】の問題は、次の表1～表4を参照しなさい。

表 1 denpyou(伝票)

id	d_id	s_id	t_qty
1	1	1202	1
2	1	1702	1
3	2	1101	4
4	2	3001	4
5	2	1802	1
6	2	1304	1
7	3	2101	2
8	4	2102	3
9	4	1201	1
10	5	1301	1
11	5	1401	3
12	6	3003	1
13	7	1101	5
14	7	1501	10
15	7	1901	10
16	8	2401	2
17	9	2102	3
18	10	2301	2
19	10	2402	2
20	10	2501	2
21	10	2503	5
22	11	1103	1
23	12	3002	2
24	13	1104	3
25	13	2203	2
26	14	1104	1

表 2 syouhin(商品)

s_id	s_name	s_price	s_stock
1101	デスクトップ型PC(タワー型)	¥49,800	20
1102	デスクトップ型PC(液晶一体型)	¥86,000	5
1103	ノートブック型PC	¥118,000	12
1104	タブレットPC(10.1インチ)	¥27,800	4
1201	キーボード(USB)	¥1,800	20
1202	キーボード(PS/2)	¥1,800	12
1203	マウス(USB)	¥1,200	35
1204	マウス(PS/2)	¥1,200	5
1205	トラックボール	¥3,800	3
1301	デジタイザ	¥17,000	1
1302	ペンタブレット	¥18,000	1
1304	ジョイスティック	¥5,000	11
1401	マイク	¥2,000	5
1501	デジタルカメラ	¥39,800	10
1601	デジタルビデオカメラ	¥124,800	8
1701	液晶ディスプレイ	¥39,800	30
1702	有機ELディスプレイ	¥12,000	2
1703	プラズマディスプレイ	¥350,000	4
1801	レーザプリンタ	¥98,200	10
1802	インクジェットプリンタ	¥29,800	25
1803	ドットインパクトプリンタ	¥51,500	1
1901	スピーカ	¥3,800	10
2001	フロッピーディスクドライブ	¥2,800	5
2002	MO (USB) ドライブ	¥15,000	7
2101	CD-ROMドライブ	¥3,000	16
2102	CD-R/RWドライブ	¥4,000	2
2201	DVD-ROMドライブ	¥5,000	10
2202	DVD-R/RWドライブ	¥6,000	6
2203	DVD-Multiドライブ	¥8,000	20
2301	ブルーレイディスクドライブ	¥29,800	7
2401	ハードディスク (IDE)	¥10,800	0
2402	ハードディスク (USB)	¥28,000	13
2501	USBメモリ	¥3,000	30
2502	SDカード	¥4,000	10
2503	メモリスティック	¥3,000	15
2504	コンパクトフラッシュ	¥6,000	4
3001	DIMM DDR4 SDRAM(8GB)	¥3,890	5
3002	ビデオキャプチャカード	¥32,200	1
3003	グラフィックスカード	¥78,700	1

表 3 tyuumon(注文)

d_id	k_id	d_date
1	2008001	2021/10/30
2	2008005	2021/10/30
3	2008007	2021/11/04
4	2008010	2021/11/05
5	2008009	2021/11/09
6	2008005	2021/11/09
7	2008013	2021/11/13
8	2008007	2021/11/16
9	2008003	2021/11/16
10	2008002	2021/12/01
11	2008006	2021/12/02
12	2008012	2021/12/04
13	2008013	2021/12/10
14	2008008	2021/12/10

表 4 kokyaku(顧客)

k_id	k_name	k_address
2008001	田中商事	福島県郡山市
2008002	佐藤工業	山形県米沢市
2008003	渡辺商会	岩手県盛岡市
2008004	石井工業	青森県弘前市
2008005	鈴木病院	宮城県仙台市
2008006	会田自動車	秋田県大館市
2008007	石井商事	福島県郡山市
2008008	橋本自工	山形県山形市
2008009	沢田工業	秋田県秋田市
2008010	安部電気	福島県福島市
2008011	田中商事	福島県相馬市
2008012	樋口技術高校	千葉県流山市
2008013	酒井酒造	福島県喜多方市

テーブル名

伝票: denpyou
 商品: syouhin
 注文日: tyuumon
 顧客: kokyaku

フィールド名

数量: t_qty
 商品番号: s_id
 商品名: s_name
 単価: s_price
 在庫: s_stock
 伝票番号: d_id
 注文日: d_date
 顧客番号: k_id
 顧客名: k_name
 住所: k_address

【4】 次の演算を行うとき、SQL 文の (a)～(e)にあてはまる語句を解答群より選び、記号で答えなさい。

表1「denpyou(伝票)」, 表3「tyuumon(注文)」, 表4「kokyaku(顧客)」から、11月に注文のあった顧客の d_id(伝票番号), k_id(顧客番号), k_name(顧客名)と伝票番号ごとの数量の合計を qty として、顧客番号の昇順に取り出すSQL文

```
SELECT tyuumon.d_id , kokyaku.k_id , kokyaku.k_name , (a) (denpyou.t_qty) AS qty
FROM denpyou , tyuumon , kokyaku
WHERE denpyou.d_id = tyuumon.d_id AND tyuumon.k_id = (b)
      AND tyuumon.d_date (c) #2021/11/01# AND #2021/11/30#
      (d) tyuumon.d_id , kokyaku.k_id , kokyaku.k_name
ORDER BY kokyaku.k_id (e) ;
```

《解答群》

ア. kokyaku.d_id	イ. DESC	ウ. MIN	エ. COUNT BY
オ. kokyaku.name	カ. BETWEEN	キ. COUNT	ク. HAVING BY
ケ. kokyaku.k_id	コ. ASC	サ. SUM	シ. GROUP BY

【5】 次の(1)～(5)の操作を行うSQL文を解答群より選び、記号で答えなさい。

- 表1「denpyou」、表3「tyuumon」、表4「kokyaku」から、s_idが1101の商品を注文した、k_id, k_name, d_dateを表示するSQL文
- 表2「syouhin」からs_stockが0のs_idとs_nameを取り出すSQL文
- k_addressが青森県、岩手県、秋田県の顧客数の合計をkita_touhokuとして表示するSQL文
- 表1「denpyou」、表2「syouhin」から、s_id毎のt_qtyの数量合計total_qtyと、金額合計をtotal_priceとして表示するSQL文
- cakeiboの名前のテーブルを以下のフィールド名と型で作成するSQL文
id(整数型), hiduke(日付型), syuunyuu(整数型), sisyutu(整数型), tekiyou (文字型)

《解答群》

ア	SELECT kokyaku.k_id , kokyaku.k_name , tyuumon.d_date FROM denpyou , tyuumon , kokyaku WHERE denpyou.d_id=tyuumon.d_id AND denpyou.s_id=1101;
イ	SELECT kokyaku.k_id , kokyaku.k_name , tyuumon.d_date FROM denpyou , tyuumon , kokyaku WHERE denpyou.d_id=tyuumon.d_id AND tyuumon.k_id=kokyaku.k_id AND denpyou.s_id=1101;
ウ	SELECT s_id , s_name FROM syouhin WHERE s_stock = 0;
エ	VALUES s_id , s_name FROM syouhin SELECT s_stock = 0;
オ	CREATE TABLE cakeibo(id INT , hiduke DATE , syuunyuu INT , sisyutu INT , tekiyou TEXT);
カ	INSERT TABLE cakeibo('id' INT , 'hiduke' DATE , 'syuunyuu' INT , 'sisyutu' INT , 'tekiyou' TEXT);
キ	SELECT COUNT(k_address) AS kita_touhoku FROM kokyaku WHERE k_address LIKE '青森県%' OR k_address LIKE '岩手県%' OR k_address LIKE '秋田県%';
ク	SELECT COUNT(k_address) AS kita_touhoku FROM kokyaku WHERE k_address = '青森県%' AND k_address = '岩手県%' AND k_address = '秋田県%';
ケ	SELECT denpyou.s_id , SUM(denpyou.t_qty) AS total_qty , SUM(denpyou.t_qty*syouhin.s_price) AS total_price FROM denpyou , syouhin WHERE denpyou.s_id=syouhin.s_id GROUP BY denpyou.s_id;
コ	SELECT denpyou.s_id , SUM(total_qty) AS denpyou.t_qty , SUM(total_price) AS denpyou.t_qty*syouhin.s_price FROM denpyou , syouhin WHERE denpyou.s_id=syouhin.s_id GROUP BY denpyou.s_id;

【6】 次の(1)～(5) の操作を行うとき、出力される表を解答群より選び、記号で答えなさい。

(1) SELECT denpyou.id , denpyou.s_id FROM denpyou WHERE denpyou.id IN(6,8);

(2) SELECT denpyou.id , denpyou.s_id FROM denpyou , syouhin , tyuumon
WHERE denpyou.s_id = syouhin.s_id AND denpyou.d_id = tyuumon.d_id
AND tyuumon.d_date = #2021/11/16#;

(3) SELECT denpyou.id , denpyou.s_id FROM denpyou , syouhin
WHERE denpyou.s_id=syouhin.s_id AND syouhin.s_price >= 55000 ;

(4) SELECT denpyou.id , denpyou.s_id FROM denpyou
WHERE denpyou.s_id BETWEEN 1202 AND 1301;

(5) SELECT denpyou.id , denpyou.s_id FROM denpyou , tyuumon , kokyaku
WHERE denpyou.d_id = tyuumon.d_id AND tyuumon.k_id = kokyaku.k_id
AND k_address LIKE '秋田%'
ORDER BY denpyou.id ASC;

《解答群》

ア

id	s_id
16	2401
17	2102

オ

id	s_id
1	1202
10	1301

イ

id	s_id
22	1103
10	1301
11	1401

カ

id	s_id
10	1301
11	1401
22	1103

ウ

id	s_id
6	1304
8	2102

キ

id	s_id
3	1102
22	1103

エ

id	s_id
12	3003
22	1103

ク

id	s_id
8	2102
9	1201

【7】 次の(1)～(5)で適切なものには○、不適切なものには×を解答欄に記入しなさい。

(1) CPUが利用しようとする対象データが主記憶装置内にある確率をNFPという。

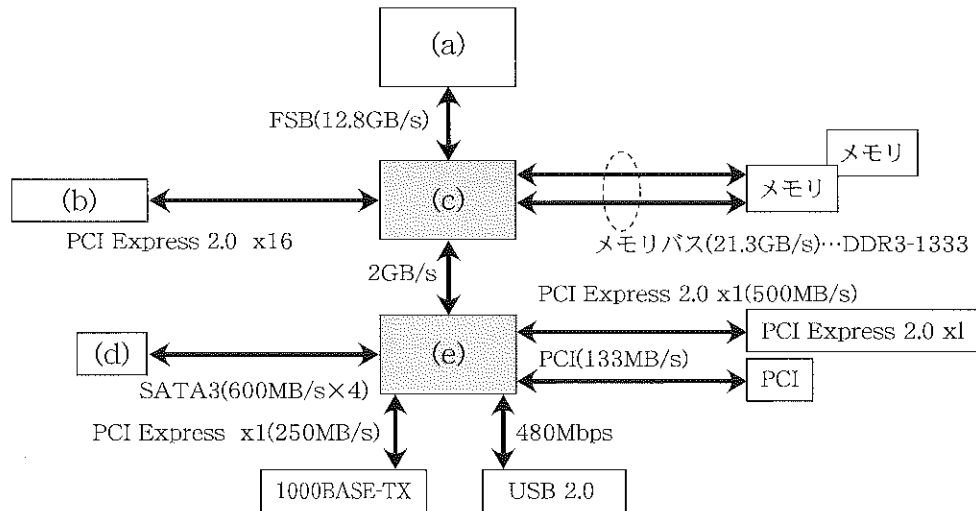
(2) CPUが実行結果を主記憶装置に書き込むことをWrite Backという。

(3) 実行中の命令と依存性がないことを確認し、他の命令を実行する手法をパイプライン処理という。

(4) DDR3-SDRAMは4ビットプリフェッチ機能を備えている。

(5) APFSはMac OSやiOSで利用されるファイル管理システムである。

【8】 次の図の(a)～(e)にあてはまる語句を解答群より選び、記号で答えなさい。



《解答群》

ア. CPU	イ. MCH	ウ. UPS	エ. ビデオカード
オ. サウンドカード	カ. ICH	キ. HDD	ク. LAN カード

【9】 PCI Express 2.0は、8ビットのデータを送るのにクロック信号などを2ビット付加した10ビットのデータを片方向5.0Gbpsで転送している。これを16レーンまとめたPCI Express 2.0 x16での片方向の実効データ伝送速度 [GB/s] を求めなさい。

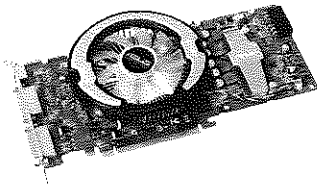
【10】 次の(1)～(5)にもっとも関連するものを解答群より選び、記号で答えなさい。

- (1) 信頼性向上のためにデータとエラー訂正情報を複数のディスクに分散して書き込む技術
- (2) 単純マトリックスやアクティブマトリックスなどの表示方式が用いられている表示装置
- (3) フラッシュメモリを利用して、ハードディスクと同じ接続インタフェースを持つ補助記憶装置
- (4) レーザ光と磁気によってデータの読み書きを行う補助記憶装置
- (5) 片面1層で4.7GB、片面2層で8.5GBの容量を持つ光ディスク

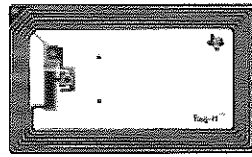
《解答群》

ア. BD	イ. SSD	ウ. 有機ELディスプレイ	エ. RAID - 1
オ. DVD	カ. MO	キ. 液晶ディスプレイ	ク. RAID - 5

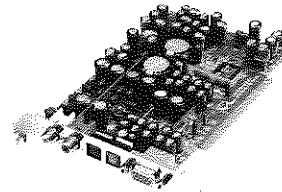
【11】 次の(a)～(e)にもっとも関連するものを解答群より選び、記号で答えなさい。



(a)



(b)



(c)



(d)



(e)

《解答群》

ア. HDMI	イ. サウンドカード	ウ. RFIDカード	エ. DVI-D
オ. USB	カ. グラフィックスカード	キ. B-CASカード	ク. DVI-I

【12】 次に示す仕様を持つ磁気ディスク装置の全記憶容量 [GB] を計算しなさい。

ただし、1000B=1kB、1000kB=1MB、1000MB=1GBとする。

回転数	7,500 rpm
シリンダ数/ディスク	6,000 シリンダ
トラック数/シリンダ	4 トラック
セクタ数/トラック	2,000 セクタ
バイト数/セクタ	5,000 バイト

【13】 次の(a)～(e)にもっとも関連する語句を解答群より選び、記号で答えなさい。

- (1) ストリーミングデータは、パケットを相手との接続状況を確認しない (a) で送信され、リアルタイムに再生するためにデータを小刻みに取り入れる (b) をしている。
- (2) パケットの遅延時間の変動や揺らぎを (c) と呼ぶ。
- (3) ブラウザソフトを使い3DCG を表示させる標準仕様を (d) という。
- (4) インターネットを利用して、特定複数の相手に同じデータを送信することを (e) という。

《解答群》

ア. 同期方式	イ. 非同期方式	ウ. マルチキャスト	エ. ユニキャスト	オ. シミュレーション
カ. WebGL	キ. VOD	ク. ジッタ	ケ. ソリッド	コ. バッファリング

【14】 次の(1)～(5)で適切なものには○, 不適切なものには×を解答欄に記入しなさい。

- (1) ポリゴンは, 物体の色や質感を表現するツールである。
- (2) 実物と同様に中身が詰まった立体として完全な形を表現したものをソリッドモデルという。
- (3) サーフェスモデルは立体の表面のみ表現しているため, 画像表示が比較的高速である。
- (4) 物体の質感や陰影処理のことをマッピングという。
- (5) モデルの質感を出すための模様のことをテクスチャという。

【15】 次の(1)～(5)で適切なものには○, 不適切なものには×を解答欄に記入しなさい。

- (1) 光ファイバーケーブルは電磁波の影響を受けにくい。
- (2) 無線LANでネットワークにアクセスするには, ESS-IDとアクセスキーの設定が必要である。
- (3) pingコマンドは, ICMPパケットを利用して相手ホストまでの到達時間を計測できる。
- (4) MACアドレスは, ネットワーク機器に一意に割り当てられるIPアドレスである。
- (5) IPv4のIPアドレスは256ビットで構成される。

【16】 次の(1)～(5)にもっとも関連するものを解答群より選び, 記号で答えなさい。

- (1) WebサーバとWebクライアントの間でデータの送受信をするプロトコル
- (2) LAN上に接続されたコンピュータに, 動的にIPアドレスの割付を行う。
- (3) 自分のコンピュータから相手ホストまでの経路や応答が戻ってくるまでの時間を表示するコマンド
- (4) インターネットにアクセスする際に, 内部コンピュータの代理としてインターネットに接続する。
- (5) 通信回線で, 伝送制御やデータリンクの確立, 切断, 誤り制御を規定するプロトコル

《解答群》

ア. PROXY	イ. ARP	ウ. DHCP	エ. MIMO
オ. PPPoE	カ. tracert	キ. NAS	ク. HTTP

【17】 下記の表のように, サブネットマスクを利用してネットワークを分割する。サブネットマスクの値を答えなさい。

サブネット化しない場合のIPアドレス		192.168.1.1	～	192.168.1.254
サブネット化した場合の IPアドレス	ネットワーク 1	192.168.1.1	～	192.168.1.126
	ネットワーク 2	192.168.1.129	～	192.168.1.254

《解答群》

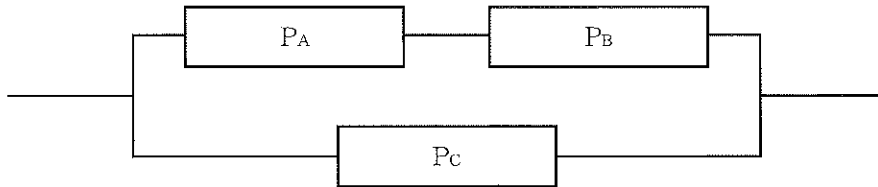
ア. 255.255.255.0	イ. 255.255.255.1	ウ. 255.255.255.127
エ. 255.255.255.128	オ. 255.255.255.255	

【18】 次のシステムの稼働率 P を計算し、小数点以下第 2 位まで答えなさい。

ただし、コンピュータAの稼働率 $P_A = 0.80$

コンピュータBの稼働率 $P_B = 0.70$

コンピュータCの稼働率 $P_C = 0.50$ とする。



【19】 次の(1)～(5)にもっとも関連する語句を解答群より選び、記号で答えなさい。

- (1) Reliability
- (2) Availability
- (3) Serviceability
- (4) Integrity
- (5) Security

《解答群》

ア. 稼働率	イ. 平均故障間隔	ウ. データのバックアップ
エ. 平均修理時間	オ. 電子署名や電子証明書の利用	

【20】 次の(1)～(5)で適切なものには○、不適切なものには×を解答欄に記入しなさい。

- (1) 単純な二分探索法を数式的にモデル化したものがニューラルネットワークである。
- (2) 画像などのデータを入力し、パラメータ調整を多層化して特徴を抽出する学習法を深層学習という。
- (3) 量子ビットは同時に複数のデータを表すことはできるが、正しい計算結果を観測することは絶対にできない。
- (4) 様々なモノをインターネットに接続し、情報をやり取りする仕組みをIoTという。
- (5) ブルーレイディスクに入力することのできる最大容量のデータをビックデータという。

全国工業高等学校長協会

第 4 2 回

パソコン利用技術検定試験 筆記問題 1 級 (データベース) 解答用紙

【1】

(a)		(b)		(c)		(d)		(e)	
-----	--	-----	--	-----	--	-----	--	-----	--

【11】

(a)		(b)		(c)		(d)		(e)	
-----	--	-----	--	-----	--	-----	--	-----	--

【2】

(a)		(b)		(c)		(d)		(e)	
-----	--	-----	--	-----	--	-----	--	-----	--

【12】

									GB
--	--	--	--	--	--	--	--	--	----

【3】

(a)			(b)		
(c)			(d)		
(e)					

【13】

(a)		(b)		(c)		(d)		(e)	
-----	--	-----	--	-----	--	-----	--	-----	--

【14】

(1)		(2)		(3)		(4)		(5)	
-----	--	-----	--	-----	--	-----	--	-----	--

【4】

(a)		(b)		(c)		(d)		(e)	
-----	--	-----	--	-----	--	-----	--	-----	--

【15】

(1)		(2)		(3)		(4)		(5)	
-----	--	-----	--	-----	--	-----	--	-----	--

【5】

(1)		(2)		(3)		(4)		(5)	
-----	--	-----	--	-----	--	-----	--	-----	--

【16】

(1)		(2)		(3)		(4)		(5)	
-----	--	-----	--	-----	--	-----	--	-----	--

【6】

(1)		(2)		(3)		(4)		(5)	
-----	--	-----	--	-----	--	-----	--	-----	--

【17】

--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

【7】

(1)		(2)		(3)		(4)		(5)	
-----	--	-----	--	-----	--	-----	--	-----	--

【18】

--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

【8】

(a)		(b)		(c)		(d)		(e)	
-----	--	-----	--	-----	--	-----	--	-----	--

【19】

(1)		(2)		(3)		(4)		(5)	
-----	--	-----	--	-----	--	-----	--	-----	--

【9】

									GB/s
--	--	--	--	--	--	--	--	--	------

【20】

(1)		(2)		(3)		(4)		(5)	
-----	--	-----	--	-----	--	-----	--	-----	--

【10】

(1)		(2)		(3)		(4)		(5)	
-----	--	-----	--	-----	--	-----	--	-----	--

学 校 名	受検番号	氏 名

得点
/100

受検番号	氏 名

第 42 回

パソコン利用技術検定試験 実技問題

1 級 (データベース)

試験時間は30分です。

次のシステムに関する記述を読み、設問1～5のSQL文を完成させ実行しなさい。

～ システムの説明 ～

I商会では、アルバイトの賃金システムをつくることになった。賃金システムの内部ではデータベースシステムを使い、SQLで操作することにした。

賃金システムを作成するために必要データを調べ、表1、表2 のような項目のテーブル構造にまとめデータを入力した。

なお、勤務時間は数値型で24時間表記の1時間単位でデータが入力されている。

表1 社員 テーブル名「syain」

	(ID)	(社員名)	(時給)
フィールド名	id	syainmei	zikyuu

表2 勤務 テーブル名「kinmu」

	(ID)	(社員 ID)	(勤務日)	(出勤時間)	(退勤時間)
フィールド名	id	syain_id	kinmubi	syukkin	taikin

※日付は、#で囲んであらわすこと。

〈例〉2021 年 4 月 16 日 → #4/16/2021# または #2021/4/16#

第 42 回(2021後)パソ検 1 級実技

問 1 表1「syain」と表2「kinmu」を結びつけるキーを、それぞれ答えなさい。

テーブル名	フィールド名
表 1 syain	解答 1
表 2 kinmu	解答 2

ZenSQLへは、>解答 1,解答 2 の形式で入力し、SQL実行ボタンを押し、答案登録すること。
<例> >ID,num

問 2 社員テーブル名「syain」のすべての項目を表示するSQL文を作成しなさい。ただし、idを降順で表示しなさい。

```
SELECT  
  
FROM  
  
ORDER BY
```

問 3 kinmubi, syainmeiを表示するSQL文を作成しなさい。

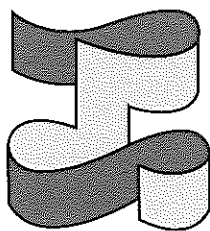
```
SELECT  
  
FROM  
  
WHERE
```

問 4 zikyuuが最高額の人のid, syainmei, zikyuuを表示するSQL文を作成しなさい。ただし、最高金額の抽出には副問い合わせを使用しなさい。

```
SELECT  
  
FROM  
  
WHERE
```

問 5 2020/04/16～2020/04/19までの各社員のkyuuyo(給与)を計算するSQL文を作成しなさい。ただし、表示項目はid, syainmei, kyuuyoとする。

```
SELECT  
  
FROM  
  
WHERE  
  
GROUP BY
```



第 4 2 回

パソコン利用技術検定試験 筆記問題

2 級（表計算）

問題・解答用紙

注意事項

1. 試験開始の合図があるまでは、この問題冊子を開いてはいけません。
2. 試験時間は 40 分です。
3. 解答用紙はこの冊子の末尾にあります。切り離して使用してください。
4. 解答用紙に学校名、受検番号、氏名を記入してください。
5. 計算機や携帯電話などの計算機能および記憶機能を持つ電子機器の使用を禁止します。

受 検 番 号	氏 名

【1】次の(1)～(5)で適切なものには○、不適切なものには×を解答欄に記入しなさい。

- (1) 現在入力の対象となっているセルのことをカレントセルという。
- (2) 見出しとして項目名などを固定して表示しておくことをフィルタという。
- (3) ワークシート上で格子状に区切られたマス目のことをポインタという。
- (4) ワークシート上の場所を特定するための固有の記号をセル番地という。
- (5) 自動的に連続したデータを作成する機能をオートフィルという。

【2】次の表は、ある企業の諸経費を集計したものである。各設問に答えなさい。

	A	B	C	D	E	F	G	H
1	星空支店の経費一覧 (単位:円)							
2								
3								
4	部署名	通信費	出張旅費	消耗品費	光熱水費	会議費	合計	備考
5	経理部	5,800	47,430	9,750	2,600	9,300	74,880	
6	企画部	7,300	32,760	5,600	5,680	21,300	(d)	△
7	営業部	12,000	75,460	7,840	1,230	11,000	107,530	△
8	人事部	3,600	23,400	3,210	6,800	6,350	43,360	
9	開発部	6,000	69,500	11,900	5,230	17,300	109,930	(e)
10	技術部	2,000	38,000	6,120	3,560	10,600	60,280	
11	品質部	4,100	26,780	8,900	2,980	6,800	49,560	
12	合計	(a)	313,330	53,320	28,080	82,650	518,180	
13	平均	5,829	(b)	7,617	4,011	11,807	74,026	
14	最低金額	2,000	23,400	(c)	1,230	6,350	43,360	
15	最高金額	12,000	75,460	11,900	6,800	21,300	109,930	
16								

- (1) 12行目の「合計」は、経費ごとの合計を求める。□(a)に設定する計算式を、関数を用いて答えなさい。
- (2) 13行目の「平均」は、経費ごとの平均を求める。□(b)に設定する計算式を、関数を用いて答えなさい。
- (3) 14行目の「最低金額」は、経費ごとの最低金額を求める。□(c)に設定する計算式を、関数を用いて答えなさい。
- (4) G列の「合計」は、部署ごとの経費の合計を求める。□(d)に設定する計算式を、関数を用いて答えなさい。
- (5) H列の「備考」は、経費の「合計」が10万円以上の部署に"△"を表示させる。□(e)に設定する計算式を、関数を用いて答えなさい。

【3】次の(1)～(5)にもっとも関連するものを解答群より選び、記号で答えなさい。

- (1) **Ctrl**+**C** (2) **Ctrl**+**X** (3) **Ctrl**+**S** (4)  + **Tab** (5) **Alt**+**Tab**

《解答群》

- | | | |
|--------------|---------|----------|
| ア. タスクビュー | イ. コピー | ウ. 保存 |
| エ. ウィンドウ切り替え | オ. 貼り付け | カ. すべて選択 |
| キ. キャプチャ | ク. 切り取り | ケ. 最小化 |

【4】 次の(1)～(5)にもっとも関連するものを解答群より選び、記号で答えなさい。

- (1) MPEG形式のデータの音声の部分を取り出したファイル
- (2) 圧縮した静止画ファイル
- (3) 履歴情報ファイル
- (4) カンマで区切った形式のテキストファイル
- (5) Windowsで利用される実行ファイル

《解答群》

ア. pdf	イ. accdb	ウ. log	エ. ini	オ. mp3
カ. jpeg	キ. csv	ク. sys	ケ. exe	コ. mp4

【5】 次の(1)～(5)にもっとも関連するものを解答群より選び、記号で答えなさい。

- (1) キーボードでパソコンの操作を簡単に行う機能
- (2) コンピュータの電源が入っていても機器の付け外しができる機能
- (3) ハードウェアを制御するためにインストールするソフトウェア
- (4) ディスク上のクラスタの場所等の情報を保存・管理
- (5) 目的のファイルまでの経路

《解答群》

ア. 拡張子	イ. Plug&Play	ウ. ショートカット	エ. ルータ
オ. ホットプラグ	カ. ファイルシステム	キ. デバイスドライバ	ク. バス

【6】 次の(1)～(5)にもっとも関連するものを解答群より選び、記号で答えなさい。

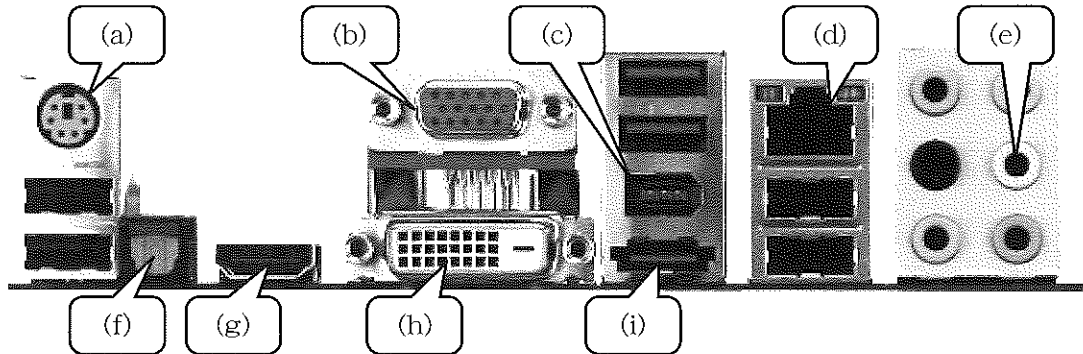
- (1) CPUとメインメモリの速度差を埋めて、全体の処理速度の高速化を目的としたメモリ
- (2) 画像データをディスプレイに表示するため一時的に保存する専用メモリ
- (3) 集積回路の配線パターンによって記憶情報を構成し、書き換えや消去が不可能なメモリ
- (4) メインメモリに利用されリフレッシュが必要なメモリ
- (5) 1つのパッケージに複数のプロセッサを搭載する技術

《解答群》

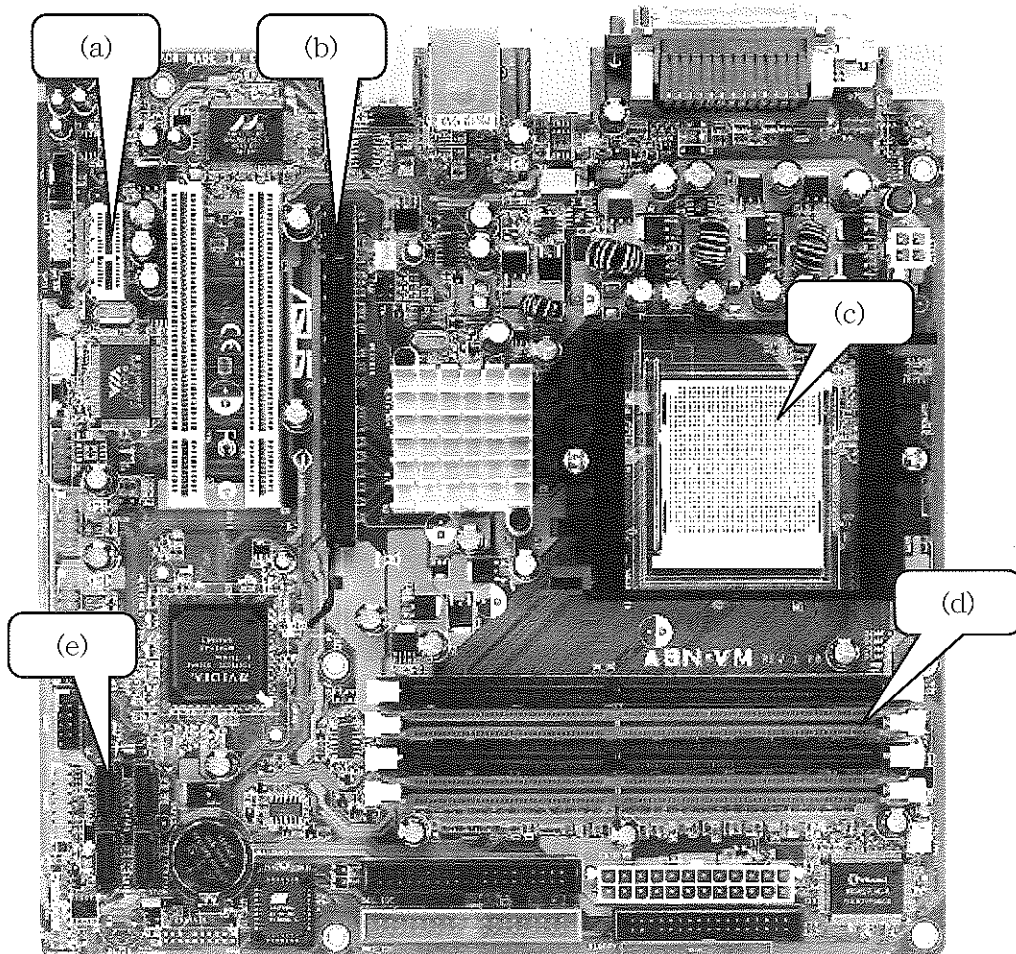
ア. マルチコア	イ. フラッシュメモリ	ウ. DVD-RAM	エ. DRAM
オ. マルチスレッド	カ. キャッシュメモリ	キ. マスクROM	ク. VRAM

【7】次の(1)～(5)にもっとも関連するものを図中の(a)～(i)より選び、記号で答えなさい。

- (1) アナログオーディオの入出力コネクタ
- (2) 光デジタルオーディオの入出力コネクタ(S/PDIF)
- (3) デジタルディスプレイを接続するコネクタ(DVI-D端子)
- (4) イーサネット型LANポート
- (5) キーボードを接続するコネクタ(PS/2)



【8】次の(a)～(e)にもっとも関連するものを解答群より選び、記号で答えなさい。



《解答群》

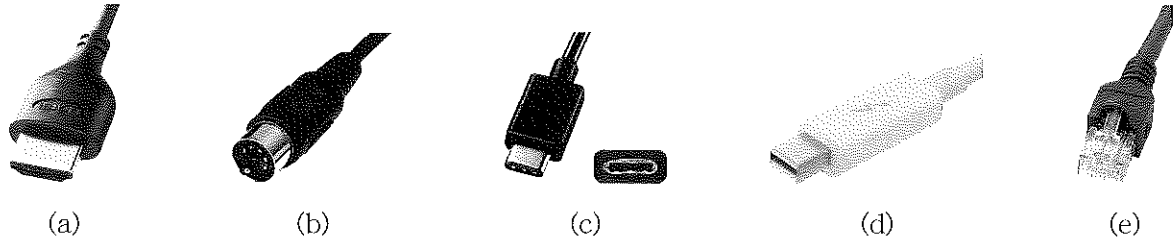
ア. DIMM
オ. ATX電源

イ. RS-232C
カ. CPUソケット

ウ. PCI Express×1
キ. PCI Express×16

エ. E-IDE
ク. SATA

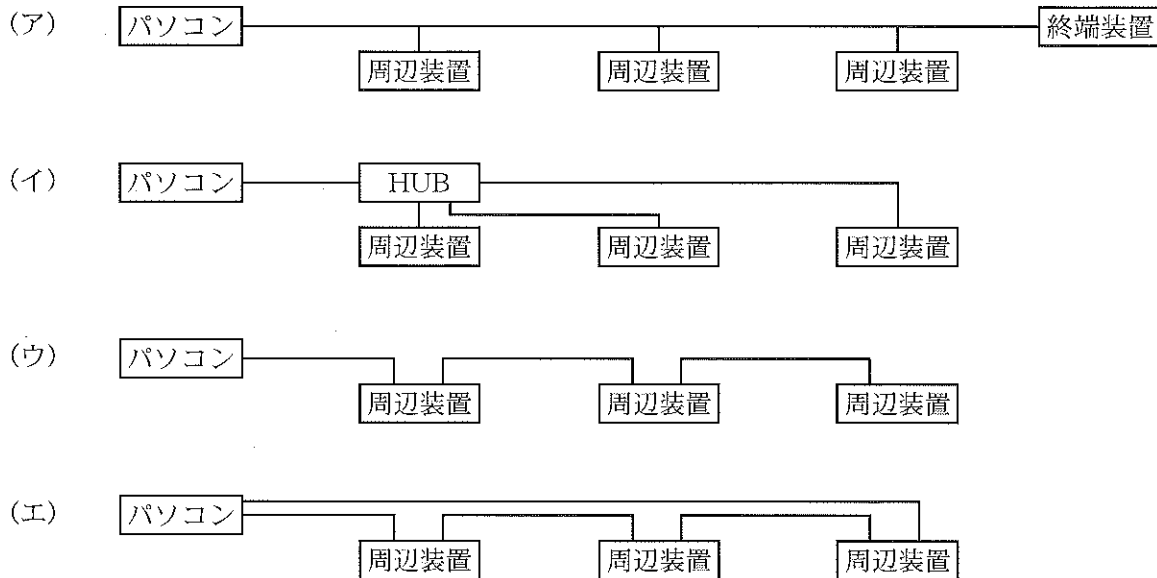
【9】 次の(a)～(e)にもっとも関連するものを解答群より選び、記号で答えなさい。



《解答群》

ア. LAN	イ. E-IDE	ウ. Thunderbolt	エ. RS-232C
オ. HDMI	カ. MIDI	キ. IEEE1394	ク. USB

【10】 USBを用いた周辺装置の接続法として正しいものを1つ選び、記号で答えなさい。



【11】 次の(1)～(5)にもっとも関連するものを解答群より選び、記号で答えなさい。

- (1) ノートパソコンに標準で搭載されている無線LANの規格
- (2) 内蔵HDDや光学ドライブの接続に利用される規格
- (3) 音源をコントロールするインタフェースで、音程・強弱・音色等のデータを送受信する。
- (4) 2.45GHz帯の電波を利用して周辺機器と1対1で通信を行う規格
- (5) Wi-Fi Allianceが策定した無線通信によるディスプレイ表示規格で、タブレット等の画面を対応するTV等に表示することができる。

《解答群》

ア. Bluetooth	イ. MIDI	ウ. SATA	エ. USB
オ. Miracast	カ. IEEE1394	キ. IEEE802.11	ク. DisplayPort

【12】 縦1800ピクセル×横1440ピクセルの画像をプリンタで印刷したら、縦のサイズが12.7cmになった。このプリンタの解像度を解答欄に記入しなさい。ただし1インチを2.54cmとする。

【13】 次の(1)～(5)にもっとも関連するものを解答群より選び、記号で答えなさい。

- (1) ボタンに対応付けられた処理を実行するGUIの部品
- (2) 使いやすさ・見やすさ・操作性をあらわすもの
- (3) ユーザの任意の情報をキーボードから入力するGUIの部品
- (4) 複数の項目の中から該当するものを選択するGUIの部品
- (5) Webページのレイアウトを定義する規格

《解答群》

ア. ユーザビリティ	イ. アクセシビリティ	ウ. チェックボックス	エ. バリアフリー
オ. CMS	カ. CSS	キ. テキストボックス	ク. コマンドボタン

【14】 次の(1)～(5)で適切なものには○、不適切なものには×を解答欄に記入しなさい。

- (1) 音声のアナログデータをA/D変換器よりデータ変換することを録音という。
- (2) サンプリングしたアナログ量を数値データに変換することを量子化という。
- (3) 数値データを2進数のデータに変換することを標本化という。
- (4) 彩度は色のあざやかさを表す。
- (5) 光の3原色を各1ビットとした場合16色の表現ができる。

【15】 次の(1)～(5)で適切なものには○、不適切なものには×を解答欄に記入しなさい。

- (1) サーバコンピュータを設置しないネットワークの形式をクライアントサーバシステムという。
- (2) ネットワーク上のリソースを共有するためにアクセス権の設定を行った。
- (3) ネットワーク上で同等の関係で接続することをピアツーピア型という。
- (4) イーサネットのトポロジの1つにスター型がある。
- (5) 無線LANで親機を介した無線通信をアドホックモードという。

【16】 次の(1)～(5)にもっとも関連するものを解答群より選び、記号で答えなさい。

- (1) インターネット上で、データの送受信を行う規約
- (2) 大きなデータを分割し宛先などを付加したもの
- (3) インターネット上でファイルを転送するプロトコル
- (4) 128bitに拡張されたIPアドレス
- (5) Webページ閲覧で使用するプロトコル

《解答群》

ア. パケット	イ. IPv6	ウ. FTTH	エ. TCP/IP
オ. プロパティ	カ. IP128	キ. FTP	ク. HTTP

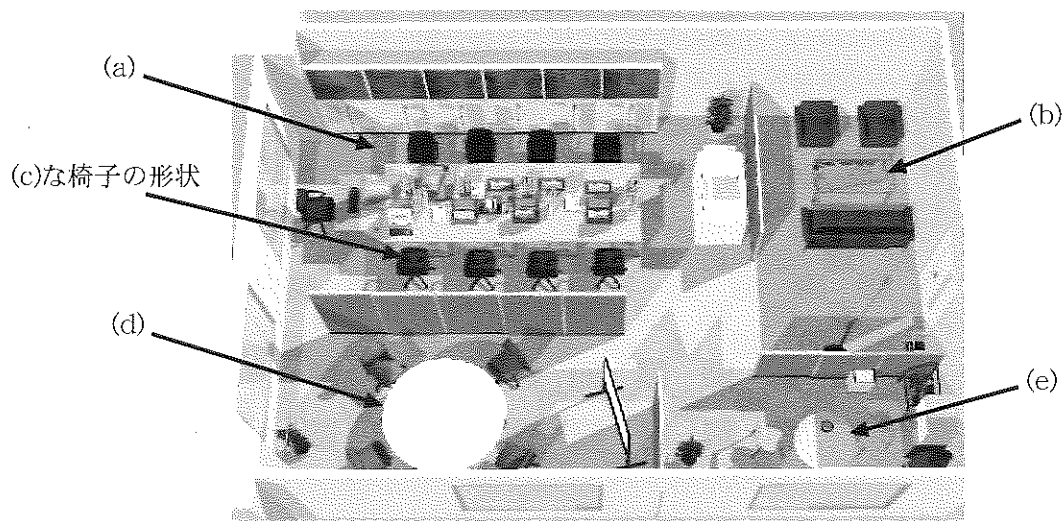
【17】 次の(a)～(e) にあてはまる語句を解答群より選び、記号で答えなさい。

- (1) ショッピングサイトのIDとパスワードが漏洩すると、他人が本人のふりをしてショッピングを利用する (a) が起こる。
- (2) ディスプレイを見ながらの作業を (b) 作業と言う。長時間の (b) 作業は健康に良くないため、(c) 程度の作業をしたら10分程度の休憩をとると良い。
- (3) 消費電力150Wのパソコンを8台、消費電力50Wのインクジェットプリンタを1台、消費電力30Wの無線ルータを1台設置し、すべての機器を同時に使うためには、最低限でも (d) の電流容量が必要である。
- (4) AC100Vの商用電源に、消費電力100Wのパソコンを20台、消費電力800Wのレーザプリンタを1台設置し、すべての機器を同時に使うためには、最低限でも (e) の電流容量が必要である。

《解答群》

ア. 3K	イ. 15A	ウ. 30A	エ. 50A
オ. 15分	カ. 1 時間	キ. VDT	ク. なりすまし

【18】 次の(a)～(e)にもっとも関連するものを解答群から選び、記号で答えなさい。



《解答群》

ア. エルゴノミクス	イ. ミーティングスペース	ウ. 多機能コピー機
エ. ワーキングスペース	オ. リフレッシュスペース	カ. 応接スペース

全国工業高等学校長協会

第 4 2 回

パソコン利用技術検定試験 筆記問題 2 級（表計算） 解答用紙

【1】

(1)		(2)		(3)		(4)		(5)	
-----	--	-----	--	-----	--	-----	--	-----	--

【9】

(a)		(b)		(c)		(d)		(e)	
-----	--	-----	--	-----	--	-----	--	-----	--

【2】

(a)	
(b)	
(c)	
(d)	
(e)	

【10】

--

【11】

(1)		(2)		(3)		(4)		(5)	
-----	--	-----	--	-----	--	-----	--	-----	--

【12】

	dpi
--	-----

【3】

(1)		(2)		(3)		(4)		(5)	
-----	--	-----	--	-----	--	-----	--	-----	--

【13】

(1)		(2)		(3)		(4)		(5)	
-----	--	-----	--	-----	--	-----	--	-----	--

【4】

(1)		(2)		(3)		(4)		(5)	
-----	--	-----	--	-----	--	-----	--	-----	--

【14】

(1)		(2)		(3)		(4)		(5)	
-----	--	-----	--	-----	--	-----	--	-----	--

【5】

(1)		(2)		(3)		(4)		(5)	
-----	--	-----	--	-----	--	-----	--	-----	--

【15】

(1)		(2)		(3)		(4)		(5)	
-----	--	-----	--	-----	--	-----	--	-----	--

【6】

(1)		(2)		(3)		(4)		(5)	
-----	--	-----	--	-----	--	-----	--	-----	--

【16】

(1)		(2)		(3)		(4)		(5)	
-----	--	-----	--	-----	--	-----	--	-----	--

【7】

(1)		(2)		(3)		(4)		(5)	
-----	--	-----	--	-----	--	-----	--	-----	--

【17】

(a)		(b)		(c)		(d)		(e)	
-----	--	-----	--	-----	--	-----	--	-----	--

【8】

(a)		(b)		(c)		(d)		(e)	
-----	--	-----	--	-----	--	-----	--	-----	--

【18】

(a)		(b)		(c)		(d)		(e)	
-----	--	-----	--	-----	--	-----	--	-----	--

学 校 名	受検番号	氏 名

得点
/100

受験番号	氏 名

第 42 回 パソコン利用技術検定試験 実技問題 2 級 (表計算)

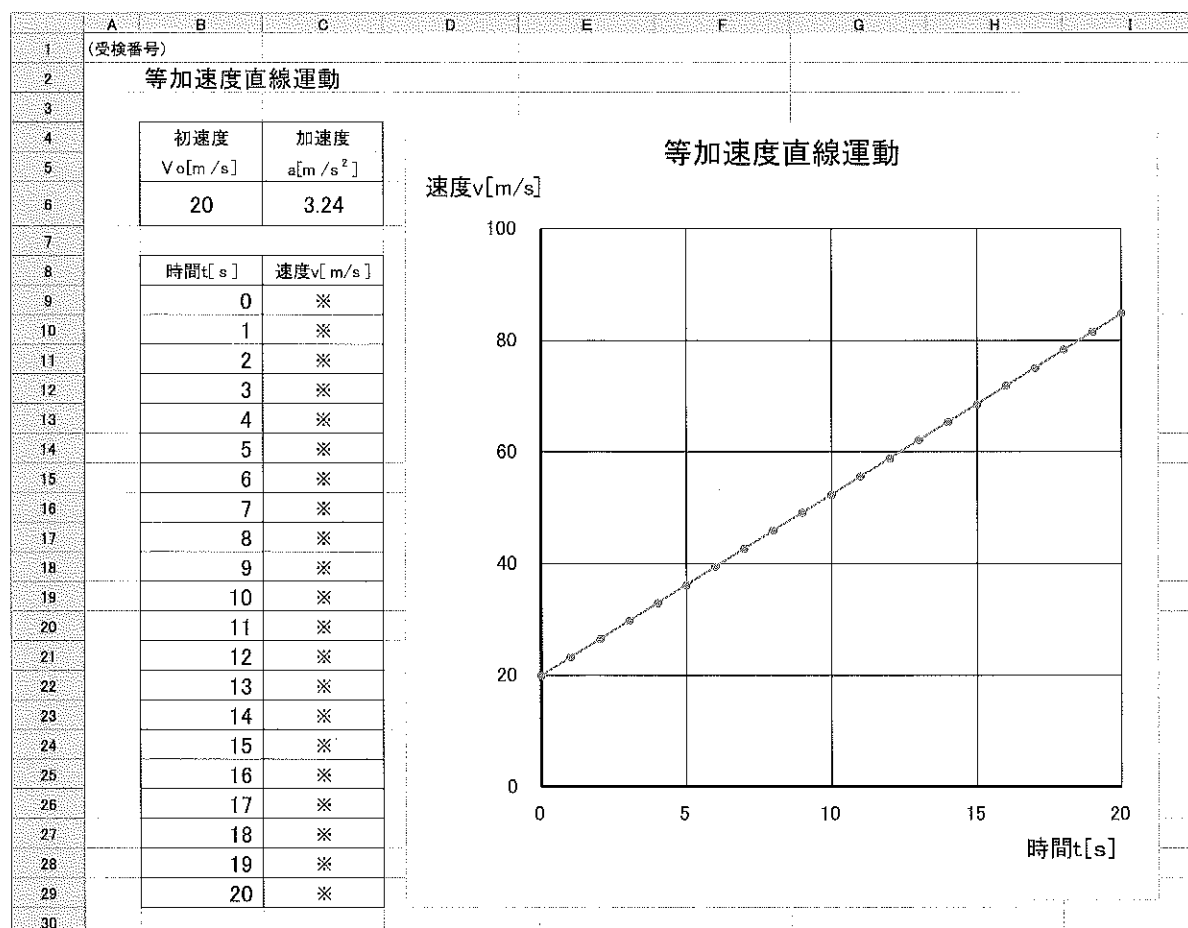
表計算ソフトを活用し、次の条件で表とグラフを作成しなさい。

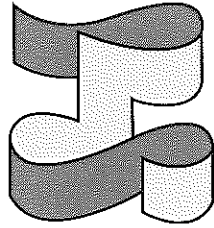
条 件

- 試験時間は30分です。終了後監督の指示に従って、A4用紙横向き1枚に印刷しなさい。
- 受験番号はA1に入力しなさい。
- 表の形式・体裁は下の表を参考にし、罫線は細線を用い、表のとおり設定しなさい。
- 以下の表とグラフは、初速度 $V_0=20\text{m/s}$ で動いていた物体が、一定の加速度 $a=3.24\text{m/s}^2$ で加速したときの、時間当たりの速度を表した等加速度直線運動のグラフである。
 ※印の部分は、適切な計算式等を用いて設定し、結果を表示させなさい。
 ア. B列時間 t [s] の部分は0～20sまで表示する。
 イ. C列速度 v [m/s] の部分は、下記の式を利用して表示する。

$$V = V_0 + at \text{ [m/s]}$$

- 表内の※印の部分の数値はすべて小数第2位まで表示させなさい。
- グラフは、B列の時間 [s] に対して、C列の速度 [m/s] を散布図などを用いて表示させなさい。
 横軸は0～20sまで、5s間隔で表示すること。縦軸は0～100m/sまで、20m/s間隔で表示すること。
 体裁は、下のグラフを参考にグラフの大きさ、色、文字サイズなどは任意とする。
 軸線および補助線の色は任意とする。グラフ線はマーカー付き実線とし、色は任意とする。
- 入力内容





第 4 2 回

パソコン利用技術検定試験 筆記問題

3級 (ワープロ)

問題・解答用紙

注意事項

1. 試験開始の合図があるまでは、この問題冊子を開いてはいけません。
2. 試験時間は 40 分です。
3. 解答用紙はこの冊子の末尾にあります。切り離して使用してください。
4. 解答用紙に学校名、受検番号、氏名を記入してください。
5. 計算機や携帯電話などの計算機能および記憶機能を持つ電子機器の使用を禁止します。

受 検 番 号	氏 名

【1】次の(a)～(e)にもっとも関連するものを解答群より選び、記号で答えなさい。



(a)



(b)



(c)



(d)



(e)

《解答群》

ア. 名前を付けて保存
 エ. 切り取り
 キ. 元に戻す

イ. 印刷
 オ. 新規文書作成
 ク. 上書き保存

ウ. コピー
 カ. 貼り付け
 ケ. ファイルを開く

【2】次の(1)～(5)にもっとも関連するものを解答群より選び、記号で答えなさい。

- (1) 日本語の入力・変換・確定を行うシステム
- (2) 一部の文字を別の文字に修正
- (3) 文字を行の右に配置
- (4) 文字の種類の変更
- (5) 文字を装飾するアプリケーション

《解答群》

ア. 左揃え
 オ. 右揃え

イ. フォント
 カ. ルビ

ウ. IME
 キ. ワードアート

エ. 罫線
 ク. 置換

【3】次の(1)～(5)で適切なものには○、不適切なものには×を解答欄に記入しなさい。

	表示文字	ローマ字入力
(1)	キュウシュウ	KYUSHU
(2)	キャッシュ	KYASSYU
(3)	パリ	PAR I
(4)	アイヅ	A I Z U
(5)	テキスト	TEXT

【4】 次の(1)～(5)にもっとも関連するものを解答群より選び、記号で答えなさい。

- (1) ユーザ名とパスワードを入力してパソコンを利用できるようにすること
- (2) Google社が開発したライセンスフリーのOS
- (3) マイクロソフト社が開発したパソコン等で広く利用されているOS
- (4) ユーザがアプリケーションやユーティリティを操作する基本画面
- (5) ソフトウェアやその機能のシンボルとなる絵のこと

《解答群》

ア. サインイン	イ. タスクバー	ウ. ウィンドウ	エ. ブックマーク
オ. サインアウト	カ. Windows	キ. Android	ク. アイコン

【5】 次の(1)～(5)で適切なものには○、不適切なものには×を解答欄に記入しなさい。

- (1) 画面上のマウスの位置を示すマークをマウスポインタという。
- (2) 画面を指で軽く払うタッチ操作をフリックという。
- (3) マウスのホイールを回転させるとクリックせずにアプリケーションを起動できる。
- (4) マウスで画面上の対象物を別の場所に移動するのに行う操作をドラッグ&ドロップという。
- (5) マウスやタッチ操作でコンピュータを操作することをCUIという。

【6】 次の(a)～(e)にもっとも関連するものを解答群より選び、記号で答えなさい。



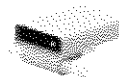
(a)



(b)



(c)



(d)



(e)

《解答群》

ア. 画像フォルダ	イ. コントロールパネル	ウ. タイル	エ. ワードプロ文書
オ. 音楽フォルダ	カ. ネットワークドライブ	キ. 付せん	ク. メモ帳

【7】 次の(1)～(5)にもっとも関連するものを解答群より選び、記号で答えなさい。

- (1) 命令を解釈して実行し、演算を行いながら入出力装置を制御する装置
- (2) キーボード、マウス、スタイラスペン（タッチペン）などの装置
- (3) 主記憶素子に使われ、読み書き可能な揮発性の半導体素子
- (4) 読み出し専用のメモリで、電源を切っても記憶内容が消えない半導体素子
- (5) プリンタやプロジェクタなどの装置

《解答群》

ア. 演算装置	イ. ROM	ウ. 真空管	エ. 入力装置
オ. 制御装置	カ. RAM	キ. CPU	ク. 出力装置

【8】 次の(1)～(5)のデータシートの値と等しいものを解答群より選び、記号で答えなさい。

- (1) フォトカプラのターンオフ時間 $25\mu\text{s}$
- (2) SRAMの推奨アクセスタイム 70ns
- (3) ワンチップマイコンの1命令実行時間 $1\mu\text{s}$
- (4) 録画用外付けハードディスクの容量 4TB
- (5) メインメモリの容量 32GiB

《解答群》

ア. $4 \times 10^9\text{B}$	イ. $1 \times 10^{-6}\text{秒}$	ウ. $25 \times 10^{-3}\text{秒}$	エ. $32 \times 2^{20}\text{B}$	オ. $70 \times 10^{-6}\text{秒}$
カ. $4 \times 10^{12}\text{B}$	キ. $1 \times 10^{-9}\text{秒}$	ク. $25 \times 10^{-6}\text{秒}$	ケ. $32 \times 2^{30}\text{B}$	コ. $70 \times 10^{-9}\text{秒}$

【9】 次の(1)～(5)にもっとも関連するものを解答群より選び、記号で答えなさい。

- (1) Windows10やUbuntu(Linux)などのOS
- (2) 会計、給与、販売管理など業務固有に開発したソフトウェアの分類
- (3) 表示装置を使用した発表用のファイルを作成するソフトウェア
- (4) 基本情報技術者試験のために作られた架空のコンピュータCOMETⅡに対応したアセンブラ言語
- (5) ワープロ・表計算ソフトウェアのように一般的な業務で使われるソフトウェアの分類

《解答群》

ア. 共通応用ソフトウェア	イ. プレゼンテーションソフトウェア	ウ. HTML
エ. 個別応用ソフトウェア	オ. グラフィックソフトウェア	カ. 基本ソフトウェア
キ. C 言語	ク. CASLⅡ	ケ. Python

【10】 次の(1)～(5)で適切なものには○、不適切なものには×を解答欄に記入しなさい。

- (1) 記憶容量が640MB～700MB程度のメディアはCD-Rである。
- (2) 家庭で安価にカラー印刷を行うには、レーザプリンタが最適である。
- (3) レーザ光と磁気を使って、データの読み書きを行う補助記憶装置はSDカードである。
- (4) スクリーンに画像を映写する機器はイメージスキャナである。
- (5) CAD による設計図をきれいに印刷するにはプロッタを利用するのが望ましい。

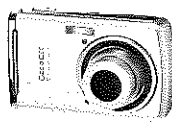
【11】 次の(a)～(e)にもっとも関連するものを解答群より選び、記号で答えなさい。



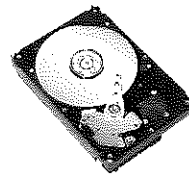
(a)



(b)



(c)



(d)



(e)

《解答群》

- ア. インクを細いノズルから用紙に向けて吹き付けて印刷する装置
 イ. 風景や人物などの画像を光センサで電気信号に変換し記録する装置
 ウ. USBコネクタに挿して使う小型で携帯に便利な記憶装置
 エ. 指や専用のペンで表示画面に触れた位置を検出して、コンピュータに指示を与える装置
 オ. 磁性体を塗布したディスクにデータを記憶させる装置

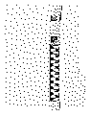
【12】 次の(1)～(5)にもっとも関連するものを解答群より選び、記号で答えなさい。

- (1) 机上の凹凸の反射光をイメージセンサで検出し、画面上のポインタを動かす入力装置
- (2) 銀行のATMや駅の券売機などに利用されている入力装置
- (3) 電源を切ってもデータが消えることがないフラッシュメモリを用いたドライブ装置
- (4) 読み書き用光源に青色レーザ光を用いて記憶密度を高めているメディア
- (5) USBポートを分岐してポートを増やす機器

《解答群》

- | | | | |
|----------|--------|-----------|--------|
| ア. BD | イ. DVD | ウ. タッチパネル | エ. FDD |
| オ. USBハブ | カ. マウス | キ. MO | ク. SSD |

【13】 次の(a)～(e)にもっとも関連するものを解答群より選び，記号で答えなさい。



(a)



(b)



(c)



(d)



(e)

《解答群》

ア. テキスト
オ. 圧縮フォルダ

イ. HTMLドキュメント
カ. オーディオビデオ

ウ. 音声
キ. 画像

エ. 動画
ク. 辞書

【14】 次の(1)～(5)で適切なものには○，不適切なものには×を解答欄に記入しなさい。

- (1) コンピュータシミュレーションは，仮想空間での実験予測が可能である。
- (2) デジタル辞書は，文字と画像のみ利用できる。
- (3) マルチメディアは，ディジタル化した音声，画像，動画などを統合して取り扱うことである。
- (4) 現実の空間にコンピュータ情報を加えた世界を拡張現実という。
- (5) 写真データのJPEG画像を編集することはできない。

【15】 次の(1)～(5)で適切なものには○，不適切なものには×を解答欄に記入しなさい。

- (1) ユーザがよく使うフォルダやファイルを一覧表示する機能をドキュメントという。
- (2) MIDI音源とパソコンを接続することはできない。
- (3) 写真を編集するためにグラフィックスソフトを利用した。
- (4) 音声を編集するためにサウンドエディタを利用した。
- (5) コンピュータの画面をキャプチャするためにスライドショーを利用した。

【16】 次の(1)～(5)で適切なものには○，不適切なものには×を解答欄に記入しなさい。

- (1) インターネットの接続には，TCP/IPプロトコルを利用する。
- (2) インターネットの接続には，ブラウザという接続会社と契約する必要がある。
- (3) アナログ回線を利用した接続方法に，ADSL接続がある。
- (4) モバイル接続は無線通信で接続されており，通信会社との契約が必要である。
- (5) 光通信の接続方法に，IEEE1394がある。

【17】次の(a)～(e)にあてはまる語句を解答群より選び、記号で答えなさい。

- (1) 電子商取引は、 という企業間の取引が最初に行われた。その後、企業と一般消費者間の取引がはじまり が形成された。

現在では、ポータルサイトの技術進歩により一般消費者間の取引 も可能になった。電子的な決済には、クレジットカードや電子マネーがある。

- (2) 電子マネーは、クレジットカード決済のように資金の所在や ではなく、所有しているデジタルデータのみによって に行うシステムである。

《解答群》

ア. B to B (Business to Business)	イ. 信用
ウ. B to C (Business to Consumer)	エ. 電子的
オ. C to C (Consumer to Consumer)	カ. 現金決済

【18】次の(a)～(e)にあてはまる語句を解答群より選び、記号で答えなさい。

- (1) 購入したソフトには著作権があるが、メディアの破損に備えて はしてよい。
- (2) パスワードは英字の大文字・小文字や数字、 を織り交ぜ、 文字以上の推測できないものがよい。
- (3) 承諾もなく他人の氏名や電話番号などを公開することは の侵害である。また、SNSなどに他人の悪口を書くことは情報 違反である。

《解答群》

ア. 著作権	イ. 4	ウ. モラル	エ. プライバシー
オ. 記号	カ. 8	キ. バックアップ	ク. 実用新案権

【19】次の(a)～(e)にあてはまる語句を解答群より選び、記号で答えなさい。

- (1) パソコンやスマートフォンなどを使うときは、健康のために 程度の作業をしたら10分程度の休憩をとる。
- (2) ダウンロードしたファイルにウィルスが潜んでいる場合もあるため、 ソフトウェアを導入しセキュリティ対策を行う。万が一感染した場合は、 プログラムで駆除する。
- (3) ウィルスの侵入を防ぐためにも、ソフトウェアなどは定期的に を必ず行い、不具合である をふさぐ。

《解答群》

ア. セキュリティホール	イ. フィルタリング	ウ. ウィルス対策	エ. 3時間
オ. 不正アクセス	カ. アップデート	キ. ワクチン	ク. 1時間

【20】 次の(1)～(5)で適切な行為には○、不適切な行為には×を解答欄に記入しなさい。

- (1) SNSで私の悪口が書き込まれているので、内容を印刷して親や学校、警察に相談した。
- (2) パソコンなどに合計 5 台までインストールしてよい 1 年契約の有料ウィルス対策ソフトを 1 本購入したので、自宅のパソコン 5 台にインストールして使っていた。2 年目以降は料金の支払いをせず使用できていたので、そのまま使用している。
- (3) 修学旅行で自分が撮った友人の写真を承諾を得ずに Web サービスにアップロードして公開している。
- (4) 急用が出来て 2 ～ 3 日留守にすることになったので、部下に仕事上必要な権限を上司とシステム管理者の許可を得て、ファイルのアクセスを許可した。
- (5) 「オリンピックの観戦券の払い戻しについて（期間限定）」というメールが来たが、申し込んでいないのでそのまま削除した。

全国工業高等学校長協会

第 4 2 回

パソコン利用技術検定試験 筆記問題 3 級 (ワープロ) 解答用紙

【1】

(a)		(b)		(c)		(d)		(e)	
-----	--	-----	--	-----	--	-----	--	-----	--

【11】

(a)		(b)		(c)		(d)		(e)	
-----	--	-----	--	-----	--	-----	--	-----	--

【2】

(1)		(2)		(3)		(4)		(5)	
-----	--	-----	--	-----	--	-----	--	-----	--

【12】

(1)		(2)		(3)		(4)		(5)	
-----	--	-----	--	-----	--	-----	--	-----	--

【3】

(1)		(2)		(3)		(4)		(5)	
-----	--	-----	--	-----	--	-----	--	-----	--

【13】

(a)		(b)		(c)		(d)		(e)	
-----	--	-----	--	-----	--	-----	--	-----	--

【4】

(1)		(2)		(3)		(4)		(5)	
-----	--	-----	--	-----	--	-----	--	-----	--

【14】

(1)		(2)		(3)		(4)		(5)	
-----	--	-----	--	-----	--	-----	--	-----	--

【5】

(1)		(2)		(3)		(4)		(5)	
-----	--	-----	--	-----	--	-----	--	-----	--

【15】

(1)		(2)		(3)		(4)		(5)	
-----	--	-----	--	-----	--	-----	--	-----	--

【6】

(a)		(b)		(c)		(d)		(e)	
-----	--	-----	--	-----	--	-----	--	-----	--

【16】

(1)		(2)		(3)		(4)		(5)	
-----	--	-----	--	-----	--	-----	--	-----	--

【7】

(1)		(2)		(3)		(4)		(5)	
-----	--	-----	--	-----	--	-----	--	-----	--

【17】

(a)		(b)		(c)		(d)		(e)	
-----	--	-----	--	-----	--	-----	--	-----	--

【8】

(1)		(2)		(3)		(4)		(5)	
-----	--	-----	--	-----	--	-----	--	-----	--

【18】

(a)		(b)		(c)		(d)		(e)	
-----	--	-----	--	-----	--	-----	--	-----	--

【9】

(1)		(2)		(3)		(4)		(5)	
-----	--	-----	--	-----	--	-----	--	-----	--

【19】

(a)		(b)		(c)		(d)		(e)	
-----	--	-----	--	-----	--	-----	--	-----	--

【10】

(1)		(2)		(3)		(4)		(5)	
-----	--	-----	--	-----	--	-----	--	-----	--

【20】

(1)		(2)		(3)		(4)		(5)	
-----	--	-----	--	-----	--	-----	--	-----	--

学 校 名	受検番号	氏 名

得点
/100

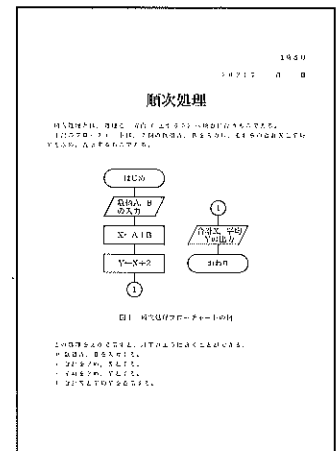
受検番号	氏 名

第 42 回 パソコン利用技術検定試験 実技問題 3 級 (ワープロ)

次の条件で、ワープロソフトを活用して文書を作成しなさい。

条 件

- 試験時間は30分です。終了後監督の指示に従い印刷しなさい。
- 受検番号を1行目、検定年月日は3行目に、書式に従い入力しなさい。
- 初期設定
 - 用紙 A4縦1枚
 - 余白 上30mm 下20mm 左20mm 右20mm
 - 文字 明朝体 10.5ポイント(指定以外)
 - 書式 横書き 文字数36 行数45



イメージ図

4. 入力内容

項 目	入力データ	書 式
(1) 受検番号 検定年月日	受検番号 検定年月日	(1行目)右寄せ 全角 (3行目)右寄せ 数字は全角、西暦(2021年)を使用
(2) タイトル	順次処理	(5行目)中央揃え 文字サイズ28ポイント、太字
(3) 入力文字①	順次処理とは、処理を一方向(上から下)へ順番に行うものである。 下記のフローチャートは、2個の数値A、Bを入力し、それらの合計Xと平均Yを求め、表示するものである。	(7行目以降) 書き出し・段落はじめは全角1文字分を空白 英数字・記号は全角
(4) 図	図1 順次処理フローチャートの例	図は中央に配置 図番号とタイトルを図の中央下に明記 図中の文字のフォントやサイズは任意 文字の入力は図に従う 英数字・記号は半角・全角任意 線の太さは任意
(5) 入力文字②	この処理を文章で示すと、以下のように書くことができる。 ① 数値A、Bを入力する。 ② 合計を求め、Xとする。 ③ 平均を求め、Yとする。 ④ 合計Xと平均Yを表示する。	書き出し・段落はじめは全角1文字分を空白 英数字・記号は全角

全国工業高等学校長協会

第 4 2 回

パソコン利用技術検定試験 筆記問題 1 級 (データベース) 解答

【1】 各 1 点

(a)	ウ	(b)	エ	(c)	カ	(d)	ア	(e)	キ
-----	---	-----	---	-----	---	-----	---	-----	---

【11】 各 1 点

(a)	カ	(b)	ウ	(c)	イ	(d)	ア	(e)	エ
-----	---	-----	---	-----	---	-----	---	-----	---

【2】 各 1 点

(a)	ウ	(b)	オ	(c)	キ	(d)	イ	(e)	エ
-----	---	-----	---	-----	---	-----	---	-----	---

【12】 5 点

240	GB
-----	----

【3】 各 1 点

(a)	社員番号	(b)	勤務年数
(c)	社員番号	(d)	技能経験年数
(e)	技能名		

【13】 各 1 点

(a)	イ	(b)	コ	(c)	ク	(d)	カ	(e)	ウ
-----	---	-----	---	-----	---	-----	---	-----	---

【14】 各 1 点

(1)	×	(2)	○	(3)	○	(4)	×	(5)	○
-----	---	-----	---	-----	---	-----	---	-----	---

【4】 各 1 点

(a)	サ	(b)	ケ	(c)	カ	(d)	シ	(e)	コ
-----	---	-----	---	-----	---	-----	---	-----	---

【15】 各 1 点

(1)	○	(2)	○	(3)	○	(4)	×	(5)	×
-----	---	-----	---	-----	---	-----	---	-----	---

【5】 各 1 点

(1)	イ	(2)	ウ	(3)	キ	(4)	ケ	(5)	オ
-----	---	-----	---	-----	---	-----	---	-----	---

【16】 各 1 点

(1)	ク	(2)	ウ	(3)	カ	(4)	ア	(5)	オ
-----	---	-----	---	-----	---	-----	---	-----	---

【6】 各 1 点

(1)	ウ	(2)	ア	(3)	エ	(4)	オ	(5)	カ
-----	---	-----	---	-----	---	-----	---	-----	---

【17】 5 点

エ

【7】 各 1 点

(1)	○	(2)	○	(3)	×	(4)	×	(5)	○
-----	---	-----	---	-----	---	-----	---	-----	---

【18】 5 点

0.78

【8】 各 1 点

(a)	ア	(b)	エ	(c)	イ	(d)	キ	(e)	カ
-----	---	-----	---	-----	---	-----	---	-----	---

【19】 各 1 点

(1)	イ	(2)	ア	(3)	エ	(4)	ウ	(5)	オ
-----	---	-----	---	-----	---	-----	---	-----	---

【9】 5 点

8	GB/s
---	------

【20】 各 1 点

(1)	×	(2)	○	(3)	×	(4)	○	(5)	×
-----	---	-----	---	-----	---	-----	---	-----	---

【10】 各 1 点

(1)	ク	(2)	キ	(3)	イ	(4)	カ	(5)	オ
-----	---	-----	---	-----	---	-----	---	-----	---

学 校 名	受検番号	氏 名	得点
			/100

第 42 回(2021後)パソ検 1 級実技

問1 両方できて10点

テーブル名	フィールド名
表 1 syain	id
表 2 kinmu	syain_id

印刷<答案>の正解

>id, syain_id

問 2 20点

```
SELECT *  
  
FROM syain  
  
ORDER BY id DESC;
```

問 3 20点

```
SELECT kinmu.kinmubi, syain.syainmei  
  
FROM kinmu, syain  
  
WHERE kinmu.syain_id = syain.id;
```

問 4 25点

```
SELECT id, syainmei, zikyuu  
  
FROM syain  
  
WHERE zikyuu IN( SELECT MAX(zikyuu) FROM syain );
```

問 5 25点

```
SELECT syain.id, syain.syainmei, SUM((kinmu.taikin - kinmu.syukkin)* syain.zikyuu) AS kyuuyo  
  
FROM kinmu, syain  
  
WHERE kinmu.syain_id = syain.id AND kinmu.kinmubi BETWEEN #4/16/2020# AND #4/19/2020#  
  
GROUP BY syain.id, syain.syainmei;
```


第 42 回(2021後)パソ検 1 級実技

《テーブル》

表 1 社員「syain」

id	syainmei	zikyuu
1	内野清子	¥800
2	小林茂雄	¥650
3	石山浩	¥680
4	奥村康隆	¥820
5	大森一夫	¥840
6	本田宏昭	¥740
7	小泉文一	¥860
8	鈴木文英	¥760
9	佐藤晶一	¥900
10	八巻裕司	¥930
20	土信田智子	¥810

表 2 勤務「kinmu」

id	syain_id	kinmubi	syukkin	taikin
1	1	2020/04/15	8	15
2	2	2020/04/15	7	13
3	4	2020/04/15	13	17
4	3	2020/04/16	7	15
5	6	2020/04/16	9	17
6	7	2020/04/16	10	15
7	6	2020/04/17	8	13
8	3	2020/04/17	7	14
9	2	2020/04/17	10	17
10	1	2020/04/18	8	14
11	3	2020/04/18	7	17
12	4	2020/04/18	13	17
13	5	2020/04/19	7	12
14	6	2020/04/19	10	15
15	1	2020/04/19	13	17
16	2	2020/04/20	7	14
17	3	2020/04/20	10	17
18	6	2020/04/20	9	17

《実行結果》

問 2

id	syainmei	zikyuu
20	土信田智子	¥810
10	八巻裕司	¥930
9	佐藤晶一	¥900
8	鈴木文英	¥760
7	小泉文一	¥860
6	本田宏昭	¥740
5	大森一夫	¥840
4	奥村康隆	¥820
3	石山浩	¥680
2	小林茂雄	¥650
1	内野清子	¥800

問 3

kinmubi	syainmei
2020/04/15	内野清子
2020/04/15	小林茂雄
2020/04/15	奥村康隆
2020/04/16	本田宏昭
2020/04/16	石山浩
2020/04/16	小泉文一
2020/04/17	本田宏昭
2020/04/17	石山浩
2020/04/17	小林茂雄
2020/04/18	内野清子
2020/04/18	石山浩
2020/04/18	奥村康隆
2020/04/19	本田宏昭
2020/04/19	内野清子
2020/04/19	大森一夫
2020/04/20	本田宏昭
2020/04/20	石山浩
2020/04/20	小林茂雄

問 4

id	syainmei	zikyuu
10	八巻裕司	¥930

問 5

id	syainmei	kyuuyo
1	内野清子	¥8,000
2	小林茂雄	¥4,550
3	石山浩	¥17,000
4	奥村康隆	¥3,280
5	大森一夫	¥4,200
6	本田宏昭	¥13,320
7	小泉文一	¥4,300

全国工業高等学校長協会

第 42 回

パソコン利用技術検定試験 筆記問題 2 級 (表計算) 解答

【1】 各 1 点

(1)	○	(2)	×	(3)	×	(4)	○	(5)	○
-----	---	-----	---	-----	---	-----	---	-----	---

【9】 各 1 点

(a)	オ	(b)	カ	(c)	ク	(d)	ウ	(e)	ア
-----	---	-----	---	-----	---	-----	---	-----	---

【2】 各 3 点

(a)	=SUM(B5:B11)
(b)	=AVERAGE(C5:C11)
(c)	=MIN(D5:D11)
(d)	=SUM(B6:F6)
(e)	=IF(G9>=100000,"△","")

【10】 5 点

イ

【11】 各 1 点

(1)	キ	(2)	ウ	(3)	イ	(4)	ア	(5)	オ
-----	---	-----	---	-----	---	-----	---	-----	---

【12】 5 点

360	dpi
-----	-----

(MS-Excel, Libre Office Calc共通。これ以外の関数式でも正解の場合あり。)

【3】 各 1 点

(1)	イ	(2)	ク	(3)	ウ	(4)	ア	(5)	エ
-----	---	-----	---	-----	---	-----	---	-----	---

【13】 各 1 点

(1)	ク	(2)	ア	(3)	キ	(4)	ウ	(5)	カ
-----	---	-----	---	-----	---	-----	---	-----	---

【4】 各 1 点

(1)	オ	(2)	カ	(3)	ウ	(4)	キ	(5)	ケ
-----	---	-----	---	-----	---	-----	---	-----	---

【14】 各 1 点

(1)	×	(2)	○	(3)	×	(4)	○	(5)	×
-----	---	-----	---	-----	---	-----	---	-----	---

【5】 各 1 点

(1)	ウ	(2)	オ	(3)	キ	(4)	カ	(5)	ク
-----	---	-----	---	-----	---	-----	---	-----	---

【15】 各 1 点

(1)	×	(2)	○	(3)	○	(4)	○	(5)	×
-----	---	-----	---	-----	---	-----	---	-----	---

【6】 各 1 点

(1)	カ	(2)	ク	(3)	キ	(4)	エ	(5)	ア
-----	---	-----	---	-----	---	-----	---	-----	---

【16】 各 1 点

(1)	エ	(2)	ア	(3)	キ	(4)	イ	(5)	ク
-----	---	-----	---	-----	---	-----	---	-----	---

【7】 各 1 点

(1)	e	(2)	f	(3)	h	(4)	d	(5)	a
-----	---	-----	---	-----	---	-----	---	-----	---

【17】 各 1 点

(a)	ク	(b)	キ	(c)	カ	(d)	イ	(e)	ウ
-----	---	-----	---	-----	---	-----	---	-----	---

【8】 各 1 点

(a)	ウ	(b)	キ	(c)	カ	(d)	ア	(e)	ク
-----	---	-----	---	-----	---	-----	---	-----	---

【18】 各 1 点

(a)	エ	(b)	カ	(c)	ア	(d)	イ	(e)	オ
-----	---	-----	---	-----	---	-----	---	-----	---

学 校 名	受検番号	氏 名	得点
			/100

第 4 2 回

パソコン利用技術検定試験 実技問題

2 級 (表計算) 採点要項・基準

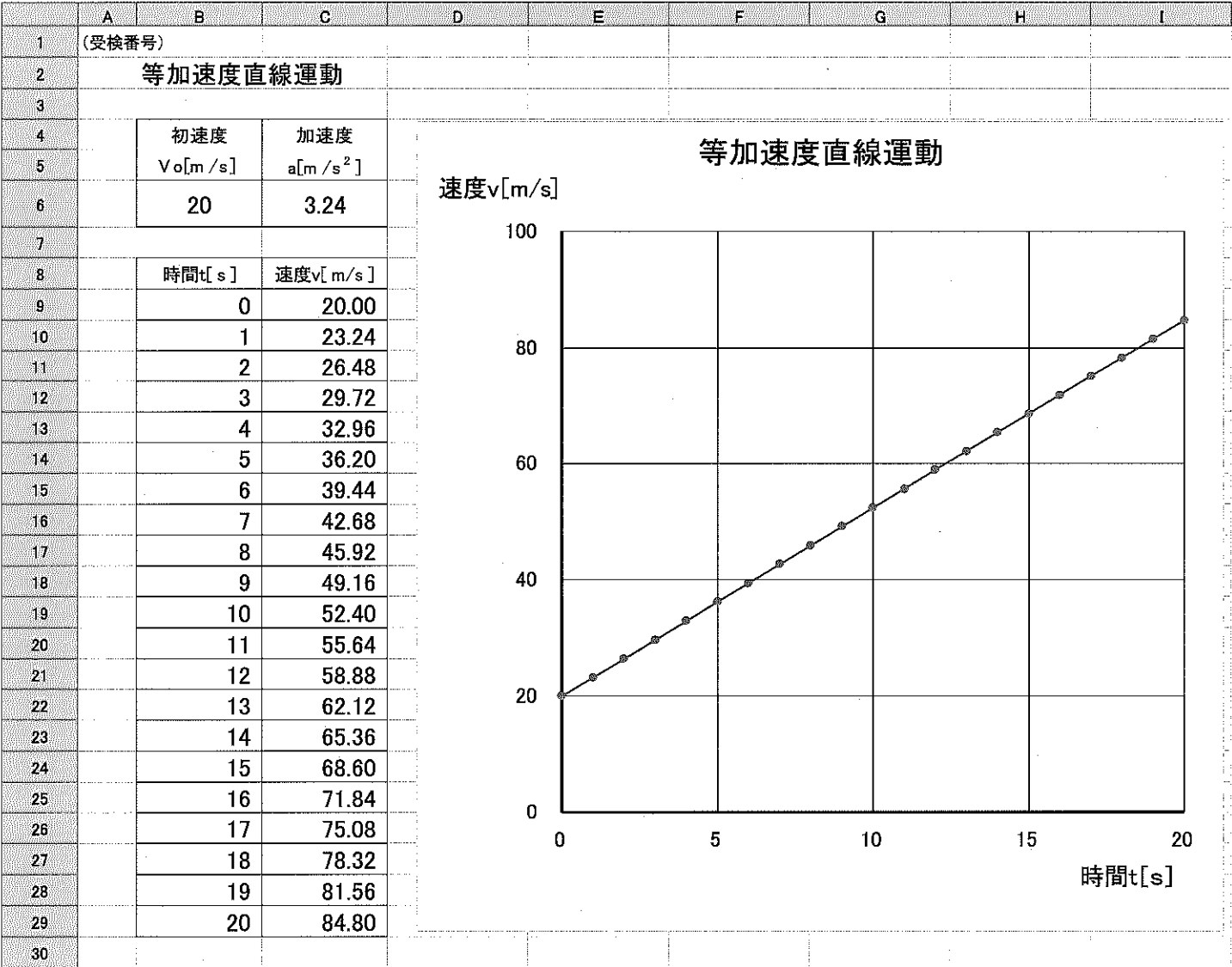
1. 実技採点要項

- (1) 作成した表・グラフすべてを、A 4 用紙横向き 1 枚に印刷させてください。
A 4 用紙縦向きで印刷した場合には、再度正しく横向きに印刷させてください。
- (2) 使用するソフトやそのバージョン，出力機器を考慮して採点してください。
- (3) グラフの大きさ，色などは特に指定はありません。
- (4) 文字位置・文字サイズについては採点の対象とはしません。
- (5) 各項目の配点以上の減点および採点基準以外の減点はしないでください。

2. 採点基準

	項 目	配 点	採 点 基 準 (各項目の配点以上の減点はしないでください)
1. 表 55 点	(1) 受検番号	10 点	・ 受検番号の未入力，番号違い (－10点)
	(2) 表題	5 点	・ 表題がない (－5 点) ・ 誤字・脱字 (1 文字につき－2 点)
	(3) 入力データ	20 点	・ 項目名の誤字・脱字 (1 文字につき－2 点) ・ 数値データの間違い，未入力 (各－2 点)
	(4) ※印のデータ	10 点	・ データの誤り，未入力 (各－2 点) ・ 小数点の桁の表示違い (列－5 点)
	(5) 罫線	10 点	・ 罫線が全く引かれていない (－10点) ・ 罫線が指定した場所に引かれていない (各－5 点)
2. グラフ 45 点	(1) 種類	10 点	・ 指定のグラフでない (－10点) ・ マーカー付き実線でない (－10点)
	(2) 表題	10 点	・ 表題がない (－10点) ・ 誤字・脱字 (1 文字につき－2 点)
	(3) 軸	25 点	・ 軸のタイトルがない (各－5 点) ・ 誤字・脱字 (1 文字につき－2 点) ・ 軸目盛・軸補助線が指示通りでない (各－5 点)

第 4 2 回
パソコン利用技術検定試験 実技問題
2 級(表計算) 解答例



採 点 ポ イ ン ト

受検番号未記入, 番号違い (−10 点)

表題なし (−5 点)
誤字・脱字 (1 文字につき −2 点)

項目名の誤字・脱字
(1 文字につき −2 点)

数値データの間違い,
未入力 (各 −2 点)

データの誤り・未入力 (各 −2 点)
小数点の桁違い (列 −5 点)

罫線が全く引かれていない (−10 点)
罫線が指定した場所に引かれていない (各 −5 点)

等加速度直線運動

初速度
 V_0 [m/s]
20
加速度
 a [m/s²]
3.24

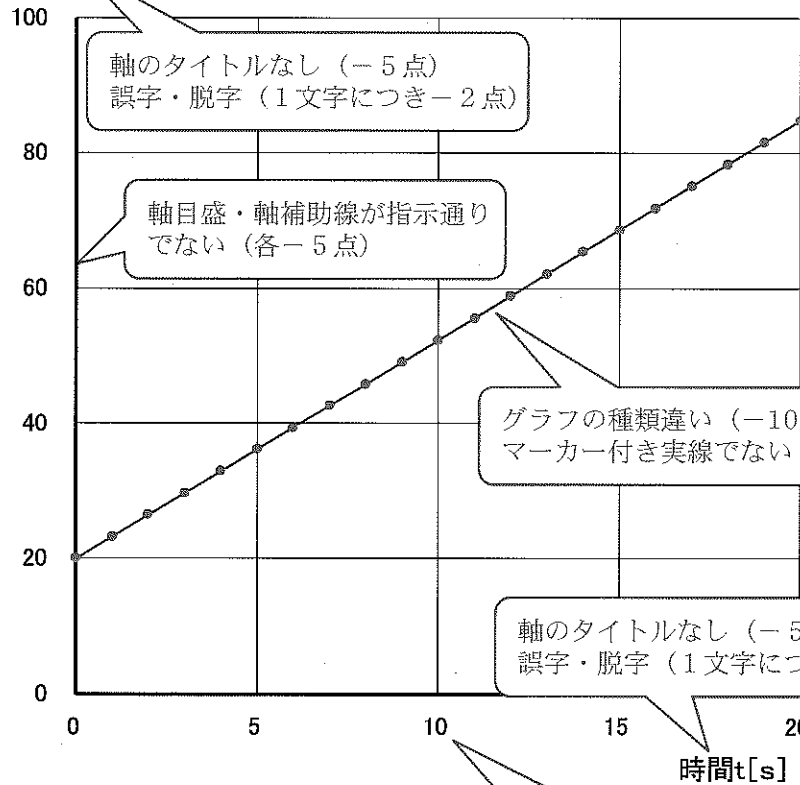
時間 t [s]	速度 v [m/s]
0	20.00
1	23.24
2	26.48
3	29.72
4	32.96
5	36.20
6	39.44
7	42.68
8	45.92
9	49.16
10	52.40
11	55.64
12	58.88
13	62.12
14	65.36
15	68.60
16	71.84
17	75.08
18	78.32
19	81.56
20	84.80

罫線が指定した場所に引かれて
いない (各 −5 点)

等加速度直線運動

表題なし (−10 点)
誤字・脱字 (1 文字につき −2 点)

速度 v [m/s]



軸のタイトルなし (−5 点)
誤字・脱字 (1 文字につき −2 点)

軸目盛・軸補助線が指示通り
でない (各 −5 点)

グラフの種類違い (−10 点)
マーカー付き実線でない (−10 点)

軸のタイトルなし (−5 点)
誤字・脱字 (1 文字につき −2 点)

軸目盛・軸補助線が指示通り
でない (各 −5 点)

全国工業高等学校長協会

第 42 回

パソコン利用技術検定試験 筆記問題 3 級 (ワープロ) 解答

【1】 各 1 点

(a)	ク	(b)	エ	(c)	キ	(d)	カ	(e)	ウ
-----	---	-----	---	-----	---	-----	---	-----	---

【11】 各 1 点

(a)	エ	(b)	ア	(c)	イ	(d)	オ	(e)	ウ
-----	---	-----	---	-----	---	-----	---	-----	---

【2】 各 1 点

(1)	ウ	(2)	ク	(3)	オ	(4)	イ	(5)	キ
-----	---	-----	---	-----	---	-----	---	-----	---

【12】 各 1 点

(1)	カ	(2)	ウ	(3)	ク	(4)	ア	(5)	オ
-----	---	-----	---	-----	---	-----	---	-----	---

【3】 各 1 点

(1)	×	(2)	○	(3)	○	(4)	×	(5)	×
-----	---	-----	---	-----	---	-----	---	-----	---

【13】 各 1 点

(a)	オ	(b)	ア	(c)	キ	(d)	エ	(e)	ウ
-----	---	-----	---	-----	---	-----	---	-----	---

【4】 各 1 点

(1)	ア	(2)	キ	(3)	カ	(4)	ウ	(5)	ク
-----	---	-----	---	-----	---	-----	---	-----	---

【14】 各 1 点

(1)	○	(2)	×	(3)	○	(4)	○	(5)	×
-----	---	-----	---	-----	---	-----	---	-----	---

【5】 各 1 点

(1)	○	(2)	○	(3)	×	(4)	○	(5)	×
-----	---	-----	---	-----	---	-----	---	-----	---

【15】 各 1 点

(1)	×	(2)	×	(3)	○	(4)	○	(5)	×
-----	---	-----	---	-----	---	-----	---	-----	---

【6】 各 1 点

(a)	オ	(b)	ク	(c)	イ	(d)	カ	(e)	エ
-----	---	-----	---	-----	---	-----	---	-----	---

【16】 各 1 点

(1)	○	(2)	×	(3)	○	(4)	○	(5)	×
-----	---	-----	---	-----	---	-----	---	-----	---

【7】 各 1 点

(1)	キ	(2)	エ	(3)	カ	(4)	イ	(5)	ク
-----	---	-----	---	-----	---	-----	---	-----	---

【17】 各 1 点

(a)	ア	(b)	ウ	(c)	オ	(d)	イ	(e)	エ
-----	---	-----	---	-----	---	-----	---	-----	---

【8】 各 1 点

(1)	ク	(2)	コ	(3)	イ	(4)	カ	(5)	ケ
-----	---	-----	---	-----	---	-----	---	-----	---

【18】 各 1 点

(a)	キ	(b)	オ	(c)	カ	(d)	エ	(e)	ウ
-----	---	-----	---	-----	---	-----	---	-----	---

【9】 各 1 点

(1)	カ	(2)	エ	(3)	イ	(4)	ク	(5)	ア
-----	---	-----	---	-----	---	-----	---	-----	---

【19】 各 1 点

(a)	ク	(b)	ウ	(c)	キ	(d)	カ	(e)	ア
-----	---	-----	---	-----	---	-----	---	-----	---

【10】 各 1 点

(1)	○	(2)	×	(3)	×	(4)	×	(5)	○
-----	---	-----	---	-----	---	-----	---	-----	---

【20】 各 1 点

(1)	○	(2)	×	(3)	×	(4)	○	(5)	○
-----	---	-----	---	-----	---	-----	---	-----	---

学 校 名	受検番号	氏 名

得点
/100

第 4 2 回

パソコン利用技術検定試験 実技問題

3 級 (ワープロ) 採点要項・基準

1. 実技採点要項

- (1) 使用するソフトやそのバージョン, 出力機器を考慮して採点を行ってください。
- (2) 図形はCADとしての作品ではなく, 必要以上の正確さは要求していません。
- (3) 採点基準は減点方式です。各項目の配点以上の減点および採点基準以外の減点はしないでください。

2. 採点基準

項 目	配点	採 点 基 準 (各項目の配点以上の減点はしないでください)
(1) 初期設定	10点	・用紙サイズ…A 4 縦 1 枚でない (－5 点) ・余白…左20mm, 右20mmでない (－5 点) ・1 行文字数…36でない (－5 点) ・サイズ…10.5ポイントでない (－5 点)
(2) 受検番号 検定年月日	10点	・未記入 (－10 点) ・受検番号の間違い (－10 点) ・日付の間違い, 誤字・脱字, 全角でない (1 文字につき－1 点) ・位置…右寄せ, 指定行でない (各－5 点)
(3) タイトル	10点	・未記入 (－10 点) ・文字サイズ…28ポイントでない (－5 点) ・文字が太字でない (－5 点) ・位置…中央揃え, 指定行でない (各－5 点) ・誤字・脱字 (1 文字につき－1 点)
(4) 入力文字①	15点	・未記入 (－15 点) ・書き出し, 段落はじめに全角 1 文字分の空白がない (各－2 点) ・英数字, 記号が全角でない (1 文字につき－1 点) ・誤字・脱字 (1 文字につき－1 点)
(5) 図	40点	・未記入 (－40 点) ・作図不足, 図形, 線種が指定どおりでない (箇所毎－3 点) ・線や図形の大きなずれ (1mm 以上) (箇所毎－2 点) …出力機器による図形の乱れは減点しない ・文字の位置・方向が指定どおりでない (箇所毎－3 点) ・誤字・脱字 (1 文字につき－1 点) ・図番号とタイトル…未記入 (各－5 点), 図の中央下でない (各－2 点)
(6) 入力文字②	15点	・未記入 (－15 点) ・書き出し, 段落はじめに全角 1 文字分の空白がない (箇所毎－2 点) ・英数字, 記号が全角でない (1 文字につき－1 点) ・誤字・脱字 (1 文字につき－1 点)

順次処理

順次処理とは，処理を一方向（上から下）へ順番に行うものである。

下記のフローチャートは，2 個の数値 A，B を入力し，それらの合計 X と平均 Y を求め，表示するものである。

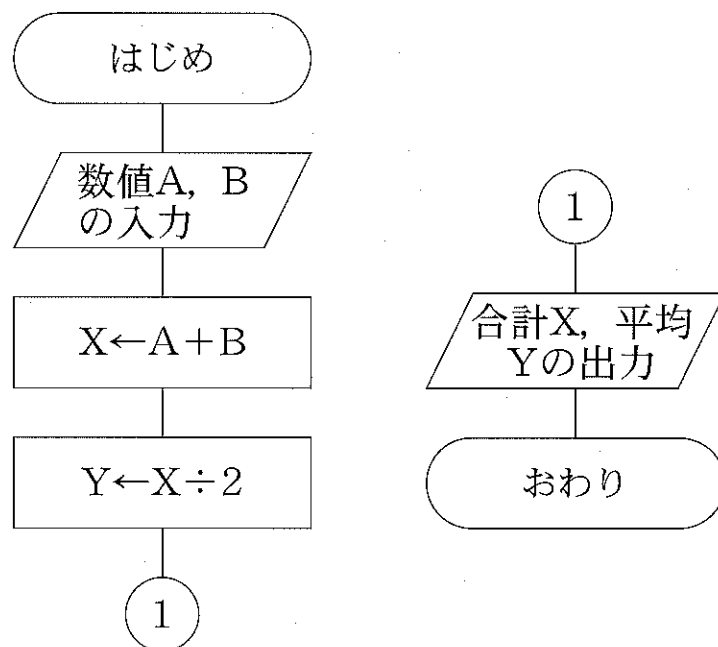


図 1 順次処理フローチャートの例

この処理を文章で示すと，以下のように書くことができる。

- ① 数値 A，B を入力する。
- ② 合計を求め，X とする。
- ③ 平均を求め，Y とする。
- ④ 合計 X と平均 Y を表示する。

採 点 ポ イ ン ト

未記入(−10点)
28ポイント, 太字, 中央揃え, 指定行でない
(各−5点)
誤字・脱字(1文字につき−1点)

未記入, 受検番号違い(−10点)
日付の間違い, 誤字・脱字・全角でない
(1文字につき−1点)
右寄せでない, 指定行でない(各−5点)

受 検 番 号

2 0 2 1 年 月 日

空白がない
(−2点)

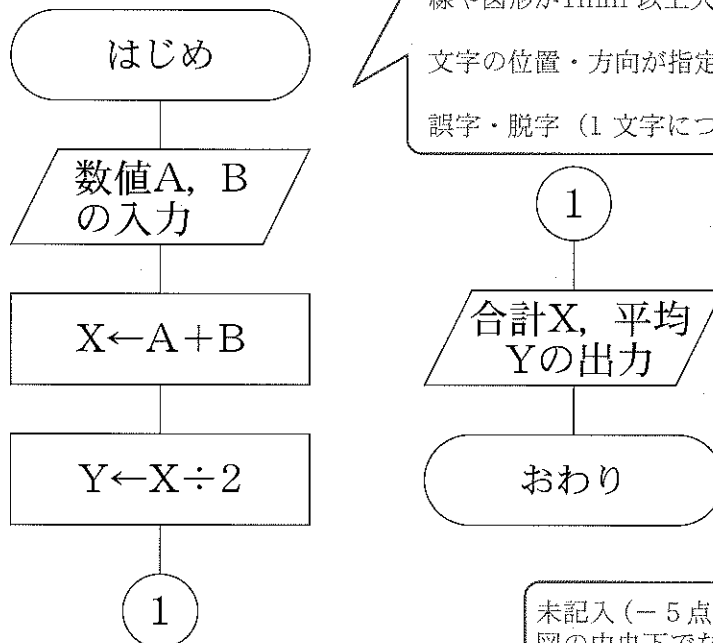
順次処理

未記入(−15点)
英数字・記号が全角でない(1文字につき−1点)
誤字・脱字(1文字につき−1点)

順次処理とは, 処理を一方向(上から下)へ順番に行うものである。

下記のフローチャートは, 2 個の数値 A, B を入力し, それらの合計 X と平均 Y を求め, 表示するものである。

空白がない
(−2点)



未記入(−40点),
作図不足・図形, 線種が指定どおりでない
(箇所毎−3点)
線や図形が1mm以上大きくずれている
(箇所毎−2点)
文字の位置・方向が指定通りでない
(箇所毎−3点)
誤字・脱字(1文字につき−1点)

未記入(−5点)
図の中央下でない(−2点)
誤字・脱字(1文字につき−1点)

図 1 順次処理フローチャートの例

空白がない
(箇所毎−2点)

この処理を文章で示すと, 以下のよう書くことができる。

- ① 数値 A, B を入力する。
- ② 合計を求め, X とする。
- ③ 平均を求め, Y とする。
- ④ 合計 X と平均 Y を表示する。

未記入(−15点)
英数字・記号が全角でない(1文字につき−1点)
誤字・脱字(1文字につき−1点)